ファイナンシャルアカデミーへ ようこそ!

Think Money. Think Life.

スクール案内リーフレット

Welcome

www.f-academy.jp

入学相談フリーダイヤル☎ 0120-104-384

2507

Financial Academy

ファイナンシャルアカデミーは
「お金の教養」を身につけるための
日本最大級の総合マネースクールです。

貯蓄や家計管理といった身近な生活のお金から、
株式投資や不動産投資といった資産運用、会計や経済、
人生と社会を豊かにするお金との付き合い方まで幅広く学ぶことができます。

2002 年の創立以来、累計 78 万人超の方が、
独自の体系的カリキュラムと実践的な授業で学んでいます。

Contents | 目次

目次／代表挨拶 2
歴史と沿革 4
ファイナンシャルアカデミーのこだわり 6
お金の教養 8
お金の教養 STAGE 10
メインスクール 12
　株式投資スクール 14
　投資信託スクール 18
　不動産投資スクール 22
　お金の教養スクール 26
　定年後設計スクール 30
中上級ゼミ 34
アドバンススクール 36
お金の教養フェスティバル 38
成果が出せる 3 つの特徴 39
　1. 3ヵ月ですべて身につく 40
　2. 1年間サポートが続く 42
　3. 生涯 資産が増やせる 44
スクールの受講生 46
スクール入学後のイメージ 48
受講料について 50
受講手続きについて 51
よくある質問 52
入学・受講相談／教室案内 53
卒業生の声 54
ファイナンシャルアカデミー基本制度規約 56
ファイナンシャルアカデミー受講規約 58
ファイナンシャルアカデミー利用規約 59

いまから 20 年以上前、社会に出て何年も経つのに
貯金すらまともにできていないという現実に私はぶつかっていました。

お金の使い方、管理の仕方、増やし方など、「正しいお金の使い方」のマニュアルを誰からも教わっていないことに、
社会に放り出されてから気づいたのです。

「一生懸命に勉強し、よい大学に入り、よい会社に勤めなさい」
私が子どもの頃、両親はこう言い続けてきました。
私と同じような教育を受けてきた人は少なくないでしょう。

しかし、よい会社に勤められたとしても、正しいお金の扱い方を知らないために、
働いても働いてもなぜかお金が貯まらないと感じていたり、
お金が気になってチャレンジできなかったという後悔を抱えていたり、
老後のお金が心配で長生きすることに前向きになれなかったり、と
経済的な不安やストレスが原因で生活や人生が楽しめない――そんな人は少なくありません。

そればかりか、間違った使い方をしてしまうと、本来、生活を豊かにするはずのお金が凶器となり、自分や家族の人生を狂わせてしまいます。

信用経済の中で溺れないために、正しい「お金の教養」を身につける。
豊かで不安のない生活を送るために、正しい「お金の教養」を身につける。

一人でも多くの人に「お金の教養」を学んでもらうことで、
真に豊かな人生を送ってほしいという想いから誕生したファイナンシャルアカデミーは、
創立 23 年を迎えました。

正しいお金の扱い方を学べば、人生が変わります。
ファイナンシャルアカデミーは、受講生にそんな「人生体験」をしてもらうために、
これからも全力で「お金の教養」を広めていきます。

ファイナンシャルアカデミー代表 泉 正人

23rd Anniversary

私たちは 23 年間にわたり、
中立的な立場から金融経済教育を提供してきました。

20年の実績
開校年数
No.1

累計60万人超
受講生数
No.1

受講生
満足度
98.7%

※調査実施期間：2021 年 9 月 21 日～2021 年 10 月 1 日■開校年数：開校からの年数及び事業の継続期間■累計受講生数：開校から調査時点までの、講座受講申込者の総数。■受講生満足度：2021 年上半期の有料講座が対象。当校調べ。■調査範囲：日本国内　■第三者機関名：株式会社 ESP 総研 調べ（2021 年 10 月 1 日時点）

プロサッカー選手で
ファイナンシャルアカデミー卒業生の
川島永嗣氏が公式アンバサダーに

～メッセージ～

ファイナンシャルアカデミーは、自分がお金を使ううえでどういう判断をしていったらいいかということを根本的に教えてくれるスクールです。ただよいことだけを言うのではなく、ちゃんと身につくお金の教養を教えてくれる――こうやって中立的にものごとを教えてくれるところはなかなかありません。お金に対して正しい知識を得ることは、「お金に対する不安」に対処する方法や、自分がお金とどう向き合っていったらいいのかを学ぶよい機会です。お金に対して真剣に向き合うことで人生はより豊かになっていくと思います。ぜひ頑張って勉強していってください。

川島永嗣

PROFILE：川島永嗣　プロサッカー選手／個人投資家
1983 年 3 月 20 日、埼玉県生まれ。高校卒業後に大宮アルディージャに入団。国内外の複数のクラブチームを経験し、現在はＪリーグ・ジュビロ磐田に所属。日本代表として、2010 年から 3 大会連続で W 杯への出場も果たした。ファイナンシャルアカデミーでは、2007 年に「お金の教養講座」、2012 年に「不動産投資スクール」を受講。

History | 歴史と沿革

2002
6月　資本金３００万円にてファイナンシャルアカデミー（有限会社クラビス）設立
8月　資本金を１０００万円に増資するとともに、株式会社となる
12月　東京事務局を千代田区飯田橋に開設

2005
9月　東京教室を千代田区飯田橋に開設
10月　「不動産投資スクール」の前身である「不動産投資家養成講座」を開講
12月　社名を日本ファイナンシャルアカデミー株式会社へと変更

2006
4月　「株式投資スクール」の前身である「株式投資家養成講座」を開講

2008
3月　代表・泉 正人が『仕組み』仕事術』を出版

泉正人 著
ディスカヴァー・トゥエンティワン 刊
4月　代表・泉 正人が理事長となり「金融学習協会」を設立
5月　「お金の教養フェスティバル」を初開催
9月　代表・泉 正人が『お金の教養』を出版

泉正人 著
PHP 研究所 刊
10月　金融学習協会でオリジナル資格検定の運営を開始
12月　「お金の教養講座」を開始

2009
12月　代表・泉 正人が『お金の大事な話』を出版

泉正人 著
WAVE 出版 刊

2010
3月　累計受講生数が10万人に達する
代表・泉 正人が神戸 夙川学院大学観光文化学部の客員教授に就任
8月　大阪市北区に大阪校を開設

2012
10月　米国在住日本人向けにニューヨーク校を開設
代表・泉 正人監修『誰も教えてくれないお金の話』を出版

うだひろえ 著
泉正人 監修
サンクチュアリ出版 刊
11月　累計受講生数が20万人に達する

2013
2月　代表・泉 正人の著書の累計発売数が１００万部に達する
10月　金融経済教育の軸となる「お金の教養ＳＴＡＧＥ」を開発

2014
2月　品川女子学院高等部に「お金の教養講座ｆｏｒＳｔｕｄｅｎｔ」の提供を開始
4月　ＡＢＣクッキングスクールで「お金の教養講座」を開催
6月　東京女子大学で学生向けのキャリア＆マネー講座を開催
12月　累計受講生数が30万人に達する
新宿区西新宿に新宿校を開設。同時に東京事務局を移転

2015
4月　ライフスタイルウェブマガジン「ＳＴＡＧＥ」創刊
5月　「お金の教養講座」を開講
8月　日本経済新聞（朝刊全国版）に初めて全面広告を掲載
9月　Ｊリーグ「湘南ベルマーレ」の現役選手に「お金の教養講座ｆｏｒアスリート」を提供
12月　小学生が“お金の教養”を学べる「ハピプロ」を開催

2016
1月　中高校生向け教育支援プログラム「自分の未来のつくり方」の提供を開始
5月　デジタルハリウッドに「お金の教養講座ｆｏｒフリーランス」の提供を開始
7月　代表・泉 正人が『お金原論』を出版
9月　累計受講生数が40万人に達する

泉正人 著
東洋経済新報社 刊

2017
5月　『ＢＲＵＴＵＳ』にてＢＯＯＫ ＩＮ ＢＯＯＫの特集「はじめてのお金の授業。」を監修
10月　「定年後設計スクール」を開講

2018
3月　「投資信託スクール」を開講
12月　千代田区丸の内に丸の内校を開設。同時に東京事務局を移転
丸の内ｖａｃａｎｓ（バカンス）をオープン

2019
3月　受講生向けの限定プレミアムサービス「Ｌｅｔｕｓ」を公開
4月　千代田区丸の内に丸の内校２号館を開設
6月　累計受講生数が50万人に達する

2020
1月　プロサッカー選手の川島永嗣氏が公式アンバサダーに就任
6月　オンライン校開校。Ｚｏｏｍ 授業を開始
7月　資産設計と夢実現のナビゲーションツール「ｓｃｏｍｐａｓｓ（エスコンパス）」の提供開始

2021
4月　累計受講生数が60万人に達する
9月　「株主優待グランプリ」第１回を開催
「パラレルインカム実現スクール」を開講

2022
3月　株式会社ＦｉｎａｎｃｉａｌＡｃａｄｅｍｙに社名変更
6月　開校20周年を迎える
9月　「不動産長者グランプリ」第１回を開催

2023
5月　累計受講生数が70万人に達する

2024
9月　千代田区有楽町に有楽町校を開設。同時に東京事務局を移転

2025
7月　ＡＩチャットに質問できるツール「ＡＩ学びサポート 知恵ナビ」の提供開始

Policy | ファイナンシャルアカデミーのこだわり

絶対的な中立性

私たちは、巷の多くのマネーセミナーやマネースクールのように、投資信託や保険、不動産を販売することを目的にしていません。**販売も紹介も一切行わず、中立的な立場で「本当に価値のある」知識とノウハウを提供すること。**このことに徹底的にこだわっています。

この創業以来 23 年間変わることのない「絶対的な中立性」が、多くの受講生に支持されています。

Advisory Board | 学校運営を見つめるアドバイザリーボード

中立性を保つとともに多様な視点を取り入れた学校運営を行うため、経済・金融・教育・法務の各分野における有識者で構成されたアドバイザリーボードを設置しています。それぞれの専門の立場から、金融経済教育や学校のあり方についてアドバイスを受けています。

岩井 重一

弁護士。元東京弁護士会会長。1968 年中央大学法学部卒業。1969 年司法試験合格。1972 年弁護士。2004 年東京弁護士会会長、日本弁護士連合会副会長兼務。日本司法支援センター時代には、常勤弁護士推進本部長として、市民と司法の架け橋を目指し、司法アクセスの改善のための取り組みを行なった。

（撮影：山田慎二）

漆 紫穂子

品川女子学院理事長。1961 年東京都品川区生まれ。中央大学卒業後、早稲田大学国語国文学専攻科修了。品川女子学院は「28 プロジェクト～28 歳になったときに社会で活躍する女性の育成」を目指し、生徒と社会を結ぶ学校作りを実践している。著書に『女の子が幸せになる子育て』。

竹中 平蔵

慶應義塾大学名誉教授。1951 年、和歌山県生まれ。博士（経済学）。一橋大学経済学部卒業後、73 年日本開発銀行入行、81 年に退職後、ハーバード大学客員准教授、慶應義塾大学総合政策学部教授などを務める。ほか公益社団法人日本経済研究センター研究顧問、アカデミーヒルズ理事長、世界経済フォーラム理事などを兼職。

森本 美成

元野村證券顧問。元ジャフコ専務取締役等。1947 年和歌山県和歌山市生まれ。1970 年慶應義塾大学商学部卒。野村證券時代は外国株式営業の立ち上げと営業展開に参画し、ジャフコ移籍後は、ベンチャー企業の発掘、投資の第一線で活躍した。現在もそうしたベンチャー企業経営者との人脈が豊富である。

Media | メディア実績

ファイナンシャルアカデミーのこれまでの取り組みは、新聞、雑誌、テレビ、ラジオをはじめ多数のメディアで取り上げられています。

日本経済新聞

マガジンハウス
『BRUTUS』

NHK
『ニュース 7』
（2024 年）

テレビ東京
『ワールドビジネスサテライト』
（2021 年）

新聞

朝日新聞
ウォール・ストリート・ジャーナル
金融経済新聞
産経新聞
スポーツニッポン
スポーツ報知
東京新聞
東京スポーツ
日刊工業新聞
日刊スポーツ
日経ヴェリタス
日本経済新聞
毎日新聞
読売 KODOMO 新聞
読売新聞

雑誌

『週刊エコノミスト』（毎日新聞出版）
「日経マネー」（日経 BP）
『BRUTUS』（マガジンハウス）
『PRESIDENT WOMAN』（プレジデント社）

テレビ

『あさチャン！』（TBS）
『NHK スペシャル』（NHK）
『N スタ』（TBS）
『おはよう日本』（NHK）
『グッド！モーニング』（テレビ朝日）
『サンデー・ジャポン』（TBS）
『ZIP!』（日本テレビ）
『シューイチ』（日本テレビ）
『スーパー J チャンネル』（テレビ朝日）
『スッキリ』（日本テレビ）
『世界一受けたい授業』（日本テレビ）
『潜在能力テスト』（フジテレビ）
『DayDay.』（日本テレビ）
『日曜日の初耳学』（MBS 毎日放送）
『日曜報道 THE PRIME』（フジテレビ）
『news every.』（日本テレビ）
『めざまし 8』（フジテレビ）
『Live News α』（フジテレビ）
『Live News イット！』（フジテレビ）
『ワールドビジネスサテライト』（テレビ東京）

ラジオ

『僕のマネーがこんなに増えるわけがないっ！』（文化放送）

※一部抜粋

Training | 企業研修・学生向けの金融経済教育

カリキュラムは多くの有名企業の研修としても採用され、分かりやすく、実践につながるカリキュラムが評価されています。さらに「金融教育」が必修化される 10 年以上前から、様々な学校で金融教育を無償で提供し続けています。

企業・団体

朝日信用金庫
ANA 成田エアポートサービス
NTT 労働組合
厚生労働省年金局（GPIF）
J リーグ
資生堂労働組合
ソフトバンク
ツムラ労働組合
投資信託協会
東京証券取引所
日本経済新聞
バンダイナムコエンターテインメント
東日本旅客鉄道（JR 東日本）
ファミリーマートユニオン
三井住友トラスト不動産
三越伊勢丹グループ労働組合
三菱鉛筆
メットライフ生命
UT グループ
楽天証券

学校

青山学院大学
大阪府立交野高等学校
沖縄県立那覇国際高等学校
金沢高等学校
神戸夙川学院大学
小平市立学園東小学校
品川女子学院
樟蔭高等学校
中央大学
東海大学付属高輪台高等学校
東京電機大学
東京都立千早高等学校
ドルトン東京学園
名古屋大谷高等学校
日本女子大学附属豊明小学校
福岡県立小倉商業高等学校
北海道苫小牧南高等学校
明星学園高等学校
山形県立村山産業高等学校
立命館宇治高等学校

※一部抜粋

J リーグ

三菱鉛筆

文部科学省「霞が関子ども見学デー」

UT グループ

小平市立学園東小学校

品川女子学院

お金の教養®

お金の教養® とは？

ファイナンシャルアカデミーは、「すべての人に、お金の教養を。」をミッションとして掲げています。
「お金の教養」とは、お金を人生の味方につけ、お金に縛られず豊かな生活を送るための「教養」。
考え方、貯め方、使い方、稼ぎ方、増やし方、維持管理、社会還元という7つの要素から成るこの「お金の教養」を高めていくことで、不安の解消はもちろん、日々の暮らしに、人生に、本当の意味での豊かさをもたらすことができます。

※「お金の教養」は、ファイナンシャルアカデミーの登録商標（2009 年取得）です。

1 THINK
＜お金の考え方＞

物事の本質を
つかむ思想を持つ

2 SAVE
＜お金の貯め方＞

収入・支出の管理を
習慣化する

3 SPEND
＜お金の使い方＞

投資・消費・浪費を
見分ける

4 EARN
＜お金の稼ぎ方＞

自身のスキルアップを
収入につなげる

5 INVEST
＜お金の増やし方＞

お金に働いてもらう
仕組みを作る

6 MANAGE
＜お金の維持管理＞

創り上げた資産を
保ち続ける

7 DONATE
＜社会還元＞

お金や経験を
社会に還元する

Finance as Liberal Arts

お金の教養STAGE

お金の教養 STAGE をチェックしよう

現在、自分にどのくらい「お金の教養」があるのかを見える化するためのフレームワークが「お金の教養 STAGE」です。
すべての項目に目を通し、当てはまるものにチェックを入れるだけで、あなたの現在地点がわかります。
STAGE が低い要素があれば " 意識的に上げる " 努力をすることで、効率よく「お金の教養」を高めることができます。

チェック方法

すべての項目に目を通し、当てはまるものにチェックを入れたら、横軸の合計数を一番右の欄に書き込んでみましょう。
5 つの STAGE のどこの合計数が多いかを見ることで、現在の自分自身のお金の習慣や思考のレベルが見えてきます。

また、お金の教養の 7 つの要素それぞれにおいても、最も多くのチェックがついた STAGE があなたの現在地点です。
STAGE が低い要素があれば "意識的に上げる " 努力をすることで、効率よく全体の STAGE を高めることができます。

あなたの現在のお金の教養 STAGE

お金の教養 STAGE チェックシート

1 考え方	2 貯め方	3 使い方	4 稼ぎ方	5 増やし方	6 維持管理	7 社会還元	
お金に対して偏った考えを持っている □ すぐにネガティブな言葉を発してしまう □ 新聞ではなくテレビやインターネットから情報を得ている □ 1 年後の目標を立てていない	お金が貯まらない □ 収支が赤字の月が多い □ お金がいつの間にか減っている □ 家計が自転車操業になっている	借金をしないと生活が回らない □ 欲しいものがあったら衝動的に買ってしまう □ 貯蓄額よりも借金の金額のほうが多い □ クレジットカードの分割払い、リボ払いを利用している	目の前の生活のために働いている □ 目の前の生活のために働いている □ 働く時間はほどほどに抑えたいと考えている □ 短期的な収入で仕事を判断している	運よくお金が増えないかと日々願っている □ 宝くじやギャンブルが好き □ 運よくお金が増えないかと期待している □ 銀行預金の金利を知らない	お金の貸し借りや詐欺でトラブルになったことがある □ 友だちにお金を貸している □ お金の貸し借りや詐欺でトラブルになったことがある □ 借金やリボ払いの残高が把握できていない	与えられることはあっても与えたことはない □ 募金活動に興味がない □ 人の成功がうらやましい □ 格差社会であることに不満がある	▶ STAGE 1 生活不安定型 □ Point
将来の不安があるが答えが見えない □ ネガティブな言葉を発する友人が多い □ 将来の不安を数値化して把握できている □ 多少不便でも出費が少ない選択肢をとっている	貯蓄ができている □ ごくたまに預金通帳を記帳している □ 将来いくら必要なのかがわからないまま貯蓄している □ 毎月の貯蓄額がまちまちだ	毎月、何に使ったかわからない出費が多い □ 我慢できずに欲しいものを買ってしまうことが多い □ タダと聞くとついつい惹かれてしまう □ どんな保障かよく理解しないまま保険に加入している	安定した収入を得ることができている □ 安定した収入を得ることができている □ 収入を増やすには働く時間を増やさなければと考えている □ スキルや能力アップのためではなく、生活のために働いている	低金利に不満はあるが、預貯金しかしていない □ 預貯金以外はリスクがあって怖いと感じている □ お金を増やすための本を読んだり、セミナーを受講してみたい □ 少しでも金利のよい定期預金を探している	貯蓄の総額を把握している □ 毎月の収支だけでなく、貯蓄の総額も把握している □ 公的年金や退職金の見込額を把握している □ すべての借金やローンの残高を把握している	身内や親友の助けになることができている □ ボランティアへの参加に興味がある □ 身内や親友を支えることが多い □ 格差社会であることは当然だと思う	▶ STAGE 2 環境依存型 □ Point
将来の不安を解決するため日々行動している □ 同じステージや下のステージの友だちが多い □ ライフプランの問題点はわかるが行動につなげられずにいる □ ムダな時間が多いと思っている	先取り貯蓄等、貯蓄の仕組みができている □ 毎月一定額を先取り貯蓄できている □ 老後に向けて一定ペースで貯蓄できている □ 貯蓄の一部を運用に振り向けることができている	支出をコントロールできている □ 必要なものと欲しいものを区別できている □ コストパフォーマンスを意識して買い物ができている □ 適正な保障の保険に加入することができている	数年後も収入が増える働き方ができている □ 数年後も収入が増える働き方ができている □ 労働時間を減らしても収入が増える方法が理解できている □ ビジネススキームを構築することを意識して働くことができている	投資信託、401k などの受け身の運用のみ □ 資産運用はしているが、投資信託、401k などの受け身の運用のみ □ どの運用法が自分に向いているのかを模索している □ ニュースや経済指標を資産運用に活かせていない	持っている資産（家、車、株、保険等）の時価を知っている □ 持っている資産（家、車、株、保険等）の時価を知っている □ お金を生まないローンはせっせと繰り上げ返済している □ 家計の B/S を作っている	募金やボランティアに参加したことがある □ ボランティアに参加したことがある □ 身内に毎月、仕送りをしている □ 社会的に弱い立場の人をできるだけ助けたいと思っている	▶ STAGE 3 堅実管理型 □ Point
経験と失敗から成長する思考を持っている □ 情報の精度を高めようと努力している □ ライフプランにおけるお金の問題はほぼ解決できている □ 時間コストを知って一部外注化できている	年齢の 2 乗の貯蓄がある（例：40 才× 40=1600 万円） □ 年齢の 2 乗の貯蓄ができている □ 老後に必要なお金の準備の目処がたっている □ 自分なりの貯蓄のスタイルが築けている	毎月、一定額を自己投資に使っている □ 将来、住居費を払う側ではなく、もらう側になるための行動が起こせている □ 毎月、一定額を自己投資に使っている □ 民間の保険に加入しなくてもよい家計の基盤が作れている	時間ではなく成果に連動した収入の仕組みが持てている □ 世の中への影響を意識して働くことができている □ 労働時間を減らしても収入が増える仕組みが持てている □ 自分の強みを活かした働き方ができている	得意分野に投資して成果を出している □ 得意分野に投資して成果を出すことができている □ どの運用法が自分に向いているのかがわかっている □ 受け身以外の運用方法も積極的に試している	5 年以上、純資産を減らしていない □ 5 年以上、純資産を減らしていない □ お金を生まない借金がない □ 会計の専門家に資産と収入をチェックしてもらっている	お金や知識、経験を提供することを継続している □ ボランティアに継続的に参加している □ 誰かに知識、経験を提供することを継続している □ 魚を与えるのではなく、魚の釣り方を教えることができている	▶ STAGE 4 自己完成型 □ Point
物事の本質をつかむ能力を持っている □ 世の中に対して新しい価値を提供できている □ お金が軸ではなく、やりたいことを軸に日々判断している □ 人やメディアの言葉を、事実と意見に正しく分けて考えられる	生涯必要な額の貯蓄がある □ 意識しなくても貯蓄がどんどん増えている □ 生涯暮らしていくのに十分な貯蓄がある □ 貯蓄を意識しない生活ができている	人の成長や、文化の継承などにお金を使っている □ 次世代に残るものにお金を使うことができている □ 人生を豊かにする「時間」に対してお金を投じることができている □ ブランド物を持たなくとも、自分自身がブランドとなっている	少しの時間で多くの収入を得る仕組みを持っている □ お金のためではなく、楽しみや人のために働いている □ 少しの時間で多くの収入を得る仕組みを持っている □ 労働をなくし、資産からの収入で生計を立てられている	再現性ある運用方法で、運用収入が支出を超えている □ 運用収入が支出を超えている □ 再現性のある方法で資産運用ができている □ 資産運用で成果を出している仲間が 10 人以上いる	労働収入がなくなっても生活ができるための資産・収入を持っている □ 身内と相続や事業承継について話し合いができている □ 労働収入がなくなっても生活ができるための資産・収入を持っている □ 運用（株・不動産等）、税務、法務の分野で意見をもらえるチームづくりができている	自分が持っているものを社会に還元する仕組みができている □ 自分がボランティアに行くのではなく、それを主導する仕組みができている □ 自分が持っているものを社会に還元する仕組みができている □ 自分が社会に与えられる優れた点を理解して、還元している	▶ STAGE 5 長期安定型 □ Point

Main School | メインスクール

「株式投資」「投資信託」「不動産投資」「お金の教養」「定年後設計」の５つのスクールがファイナンシャルアカデミーの「メインスクール」。「株式投資」「投資信託」「不動産投資」のスクールでは、１コマ 90 分、全 15 回の授業で実際に資産を増やすための知識を。「お金の教養」「定年後設計」のスクールでは、１コマ 90 分、全２４回の授業でライフステージに合わせたお金の知識を身につけることができます。

株式投資スクール

根拠ある銘柄選びで
受講生の７割以上がプラスの運用実績

2006 年開講

全スクール 人気 No.1 / 授業 全 15 回 / 教科書 15 冊

株の仕組みから銘柄選び、決算書の読み方、売買タイミングまで、株式投資に必要なノウハウのすべてを体系的・実践的に学べます。

→ P.14

投資信託スクール

投資したいけどリスクが怖いあなたへ。
2,000 万円の資産を築くために必要な知識のすべて

2018 年開講

初心者おすすめ / 授業 全 15 回 / 教科書 15 冊

投資信託の仕組みを正しく理解し、本当に有望な商品を的確に選ぶために必要な知識とノウハウのすべてを初歩から体系的に学べます。

→ P.18

不動産投資スクール

生涯続く家賃収入を手に入れる。
卒業生の 2 人に 1 人が大家さん

2005 年開講

受講生評価 No.1 / 授業 全 15 回 / 教科書 15 冊

物件選び、収支計算、融資、節税、管理、空室対策、リフォームなど、不動産投資家になるために必要なスキルをゼロからすべて学べます。

→ P.22

お金の教養スクール

人生を後悔したくない！
ゼロから学ぶお金との付き合い方のすべて

2015 年開講

家計全般が学べる / 授業 全 24 回 / 教科書 15 冊

家計管理、ライフプラン、保険、住宅購入、資産運用、年金、税金など人生と切っても切れないお金の知識がまるごと学べます。

→ P.26

定年後設計スクール

老後の不安を徹底解消！
いまから始める定年後のお金対策

2017 年開講

対象 40〜60代向け / 授業 全 24 回 / 教科書 22 冊

家計、年金、住まい、仕事、資産運用、医療・介護、相続・終活まで、定年前のいつからでも間に合う定年後のお金への備え方を体系的に学べます。

→ P.30

ファイナンシャルアカデミーで
成果が出せる
３つの特徴

1
３カ月ですべて身につく

2
１年間サポートが続く

3
生涯資産が増やせる

→ P.39

根拠ある銘柄選びで受講生の 7 割以上がプラスの運用実績

株式投資スクール

株の仕組みから銘柄選び、決算書の読み方、売買タイミングまで
株式投資に必要なノウハウのすべてを体系的・実践的に学べます。

全スクール
人気 No.1

授業
全 15 回

教科書
15 冊

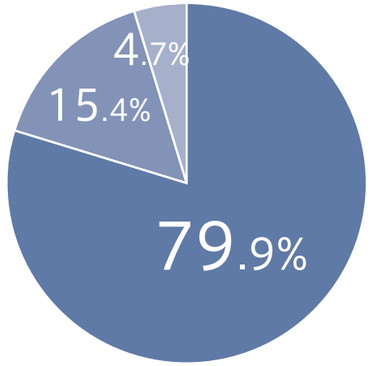
学べること

- 1,000 人以上の投資家の成功パターン
- 30 万円の自己資金で株式投資を始める方法
- 株式投資のリスクを上手に
  コントロールする方法
- より利益を大きくするための
  テクニカルな応用スキル

こんな人におすすめ

- 株式投資が未経験で
  これから始めようとしている人
- 過去に株式投資で損をした経験がある人
- 株式投資で安定的に利益を出して
  資産を大きく増やしたい人

Result 受講生の成果



▼受講開始
1 年後の運用実績
- 運用実績がプラス
- プラスマイナス 0
- 運用実績がマイナス

受講生の **79%** が
プラスの運用実績

平均利回りは
+24.0%

※ 2023 年 8 月に「株式投資スクール」の受講生（395 名）から得たアンケート回答を基にした数値です。

Teachers 講師陣

藤川 里絵
マネージメント事務所 kili office 代表。ファイナンシャルプランナー（CFP® 認定者）。株式投資スクールの卒業生で、2011 年～2015 年の間に資産を 12 倍に増やす。女性視点での分かりやすい語り口が多くの受講生に支持されている。

戸松 信博
グローバルリンクアドバイザーズ株式会社代表。1995 年よりいち早く中国株に注目し、現在は購読者 3 万人超の中国株専門の情報配信サイトを運営。近著に『買い時・売り時がひと目でわかる株価チャート大全』。

野瀬 大樹
野瀬公認会計士事務所代表。NAC Nose India Pvt. Ltd. 代表。公認会計士・税理士。大手監査法人を経て独立。会計や税務に関するセミナーを多数行うほか、日本企業のインド進出を支援する。著書に『お金儲けは「インド式」に学べ！』。

中原 圭介
アセットベストパートナーズ株式会社経営アドバイザー・経済アナリスト。総合科学研究機構特任研究員。企業・金融機関への助言・提案を行う傍ら、東洋経済オンライン等で連載も持つ。著書に『定年消滅時代をどう生きるか』など。

Curriculum カリキュラム

vol. 1　株式投資の「3 つの基本」
study 1　株式投資の「3 つの基本」
1-1-1　株式投資の 2 つのリターン
1-1-2　3 つの基本①業績
1-1-3　3 つの基本② PER
1-1-4　3 つの基本③株価トレンド
1-1-5　身近な大化け株を見逃すな
study 2　投資スタンスについて考える
1-2-1　さまざまな投資スタンス
1-2-2　個人投資家に有利な投資スタンス

vol. 2　買いタイミングの考え方
study 1 株式指標から買いタイミングを考える
2-1-1　株式指標とは
2-1-2　PER（株価収益率）
2-1-3　PBR（株価純資産倍率）
2-1-4　ROE（自己資本利益率）
2-1-5　ROA（総資産利益率）
2-1-6　バリュー株とグロース株
study 2　株価チャートから買いタイミングを考える
2-2-1　ローソク足
2-2-2　出来高
2-2-3　移動平均線
2-2-4　株価チャートを使いこなすコツ①トレンドを意識する
2-2-5　株価チャートを使いこなすコツ②値動きの「意味」を考える
2-2-6　優良株の歴史的な買いタイミングをチャートで考える

vol. 3　売りタイミングの考え方
study 1　株価はなぜ動くのか
3-1-1　個別銘柄の変動要因
3-1-2　株式市場全体の変動要因
3-1-3　「3 つの基本」での購入のその後
study 2　7 つの売りのタイミング
3-2-1　タイミング①目標株価を達成した
3-2-2　タイミング②買いの理由が崩れた
3-2-3　タイミング③株価チャートで売りのサインが出ている
3-2-4　タイミング④損失額が許容額を超えそう
3-2-5　タイミング⑤他にもっとよい銘柄が出てきた
3-2-6　タイミング⑥全体相場に期待が持てない
3-2-7　タイミング⑦資金が必要

vol. 4　取引の仕組み
study 1　証券会社を選んで口座開設する
4-1-1　証券会社の 7 つの選択基準
4-1-2　口座開設の手順
4-1-3　特定口座と一般口座
4-1-4　NISA（少額投資非課税制度）
study 2　売買の仕組みと売買注文の出し方
4-2-1　株の売買の仕組み
4-2-2　売買単位と注文の出し方
4-2-3　成行注文と指値注文
4-2-4　逆指値注文とその他の自動売買
4-2-5　板の見方
4-2-6　呼び値と制限値幅
4-2-7　IPO（新規公開）株の仕組みと申込み方
study 3　信用取引
4-3-1　信用取引の 4 つの特徴
4-3-2　信用取引の手順
4-3-3　委託保証金と追証
4-3-4　制度信用取引と一般信用取引

vol. 5　株式とは何か
study 1　株式とは何か
5-1-1　株式とはそもそも何なのか
5-1-2　日本の証券取引所
5-1-3　株式以外にも取引できるものがある
study 2　配当・株主優待の仕組み
5-2-1　配当と内部留保
5-2-2　株主優待
5-2-3　配当・株主優待のスケジュールと株価
study 3　資本異動
5-3-1　資本異動とは何か
5-3-2　株式分割
5-3-3　公募増資
5-3-4　第三者割当増資
5-3-5　ライツ・イシュー（ライツ・オファリング）
5-3-6　自社株買い
5-3-7　株主異動と TOB・MBO

vol. 6　決算スケジュールと業績チェック
study 1　決算情報のチェック方法
6-1-1　年間の決算スケジュール
6-1-2　四半期決算のチェック方法
6-1-3　月次データのチェック方法
study 2　財務データのリサーチ手段
6-2-1　会社四季報
6-2-2　バフェット・コード
6-2-3　株探（かぶたん）

vol. 7　決算発表と株価変動の過去事例研究
study 1　本決算と株価
7-1-1　本決算で株価が動く 3 つの理由
7-1-2　決算発表前後の投資判断
7-1-3　本決算直後の会社四季報に注目しよう
study 2　よい決算が株価上昇につながらないケース
7-2-1　事例研究①レオン自動機
7-2-2　事例研究②象印マホービン
7-2-3　事例研究③サイバーエージェント
study 3　悪材料なのに株価が上昇したケース
7-3-1　事例研究①ミライトワン
7-3-2　事例研究②エニグモ

vol. 8　財務諸表の全体像
study 1　財務諸表の全体像
8-1-1　財務諸表とは
8-1-2　財務諸表分析で分かること
8-1-3　減価償却費とは何か
8-1-4　連結決算
study 2　貸借対照表
8-2-1　資産の部の詳細
8-2-2　負債の部の詳細
8-2-3　純資産の部の詳細
8-2-4　受取手形・売掛金の適正な水準
8-2-5　棚卸資産の適正な水準
8-2-6　利益剰余金から配当可能年数を計算する

vol. 9　財務三表の分析
study 1　損益計算書
9-1-1　損益計算書の 6 つの利益
9-1-2　個別の損益項目
9-1-3　税負担率をどう考えるか
study 2　キャッシュフロー計算書
9-2-1　3 つの企業活動とキャッシュの流れ
9-2-2　キャッシュフローの計算過程
9-2-3　キャッシュフローを分析する観点

vol. 10　財務諸表分析の過去事例研究
study 1　財務諸表分析の過去事例研究
10-1-1　事例研究①プロバスト
10-1-2　事例研究②エフオーアイ
10-1-3　事例研究③健康ホールディングス
10-1-4　事例研究④ゼンテック・テクノロジー
10-1-5　事例研究⑤ソフトバンク
10-1-6　事例研究⑥鈴茂器工

vol. 11　全体相場の分析
study 1　全体相場と景気サイクル
11-1-1　トレンド判断のポイントと景気サイクル
11-1-2　全体相場と経済状況を確認するための指標
11-1-3　4 つの経済サイクル
study 2　相場を分析するための視点
11-2-1　GDP から景気の全体像を見る
11-2-2　景気の 3 つの先行指標
11-2-3　海外経済と株価
11-2-4　金融政策と株価
11-2-5　為替と株価
11-2-6　長期金利と株価
study 3　全体相場の過熱感を見極めるには
11-3-1　バリュエーションから日経平均株価を考える
11-3-2　信用取引の需給から考える
11-3-3　25 日騰落レシオで過熱感を測る

vol. 12　定性分析
study 1　定性分析の全体像
12-1-1　定性分析の意義とポイント
12-1-2　売上拡大余地の考え方
12-1-3　経営者の優秀さを見極める
12-1-4　ピーター・リンチから学ぶ「よい株」「避けるべき株」
study 2　「独自の強み」を深掘りする
12-2-1　独自の強み①商品力
12-2-2　独自の強み②参入障壁の高さ
12-2-3　独自の強み③コスト競争力
12-2-4　独自の強み④販売力・マーケティング力
12-2-5　独自の強み⑤企業文化
12-2-6　独自の強みの持続性を見極めるポイント
study 3　主な投資テーマとそのポイント
12-3-1　テーマ①高齢化ビジネス
　　テーマ②保育・教育
12-3-2　テーマ③インターネット等の進展
　　テーマ④ロボット産業の発展
12-3-3　テーマ⑤インフラ・環境・循環型社会
　　テーマ⑥複雑産業
12-3-4　テーマ⑦日本食
　　テーマ⑧農業分野の規制緩和

vol. 13　テクニカル分析の基礎
study 1　トレンド解説のエッセンス
13-1-1　トレンドラインの引き方
13-1-2　トレンドとモメンタム
13-1-3　株価の波動の特徴
13-1-4「節目」と株価の動き
study 2　チャートパターンの研究
13-2-1　実践での有効性が高い 12 のパターン
　　パターン①もみ合いからの上放れ
　　パターン②上昇トレンドの押し目
　　パターン③急騰→調整→高値抜け
　　パターン④急騰→高値キープ→高値抜け
　　パターン⑤だまし下げ→高値抜け
　　パターン⑥取っ手つきカップパターン
　　パターン⑦三角もち合い
　　パターン⑧下方ウェッジ（上方ウェッジ）
　　パターン⑨ダブルボトム
　　パターン⑩逆三尊、トリプルボトム
　　パターン⑪ソーサーボトム
　　パターン⑫セリングクライマックス

vol. 14　テクニカル分析の応用
study 1　売りポイントの考え方
14-1-1　テクニカル面から見た売りポイント
14-1-2　高値目標の計算方法
14-1-3　売りのチャートパターン
study 2　より高度なテクニカル分析
14-2-1　エリオット波動の基本と 6 つの法則
14-2-2　移動平均かい離率で相場の行き過ぎを捉える
14-2-3　一目均衡表はトレンドを捉えるのが得意
14-2-4　ボリンジャーバンドでトレンド発生を捉える
14-2-5　移動平均線の進化形「MACD」
14-2-6　上下動する株価のリズムを捉える「RSI」

vol. 15　リスク管理と投資の心理学
study 1　リスク管理の技術
15-1-1　リスク管理の重要性
15-1-2　株式投資の 3 種類のリスク
15-1-3　安全域と危険域
study 2　短期トレードとリスク管理
15-2-1　短期トレードで勝率を上げるための 3 ヵ条
15-2-2　節目でリスクと期待リターンを考える
15-2-3　スイングトレード&デイトレードの具体的戦略
study 3　投資の心理学
15-3-1　投資家が陥る 8 つの心理状況
15-3-2　株式投資で成功するための 3 つの姿勢
15-3-3　投資を人生の味方につけていくために

別冊　アクションリスト

※カリキュラム内容は変更になることがあります。

Textbooks 教科書

「株式投資スクール」では、基本的な取引の仕組みはもちろん、銘柄選択の基準、決算書の読み方、売買タイミングをはかる方法、リスク管理の方法まで、安定的な成果を出すために必要な実践ノウハウを分かりやすく、かつ体系的に学ぶことができます。

Voice 受講生の声

飯沼 泉さん
〈株式投資スクール〉卒業生

受講料分稼ぐという目標は すぐクリアできた

株式投資の基本を一から教えてもらえるのですが、やはりすごく奥が深いなという印象を受けたことを覚えています。受講を進めるにつれ、独学で株式投資をしていたときには得られなかった知識を増やすことができてきて、そういった目安や基準を持つことで、よい銘柄に出会えたりしてきて……スクール受講の成果を肌で感じられるようになってきました。 自己流でやっているときは、本に書いてあることがすべてに思えましたが、スクールに通い始めてから選ぶ銘柄が全く異なってきたり、売りタイミング・買いタイミングが明確に分かるようになってきたのもあり、勝てる金額の幅が変わってきたと思います。

受講を開始したときは、「スクールの受講料分を稼ぐ」ということを当面の目標としてやってきましたが、それはすぐクリアできました。結局半年間で受講料の倍ぐらいの利益を得ることができたので、新たに年間の利益額目標を立て直しているところです。

当面の目標としては、会社員としての収入とは別に、副業 (投資) で安定的に収入が得られるようになりたいなと思っています。

NTさん
〈株式投資スクール〉卒業生

知識ゼロから学習で 1年目にして100万円超の利益

入学するまで投資を体系的に学んだことがなく、かなりの初心者だったので、はじめは授業についていくだけで精一杯でした。でも、わからないところがあっても、個別に先生に質問すれば、丁寧に教えてもらえますし、教室に通ううちに周りの人とも打ち解けていき、分からないことを教え合うような投資友達もできました。私にとっては、投資の知識や技術を学べるだけでなく、「投資の話・お金の話をできる場所、友達」が出来たことは、本当にありがたかったです。身近な家族や友だちでも、お金や投資の話って、なかなかしづらいですしね。スクールは同じ志をもった人たちが勉強する場だからこそ、遠慮なく投資の話ができ、一人でやっていくよりも断然やる気になり、モチベーションを高く保てたと思います。

ゼロからの学習でしたが、1 年目にして約 115 万円の利益を出すことに成功しました。受講前に出していた赤字はきっちり取り戻し、良いスタートが切れたと思います。それ以降は、毎年２００万円程度の利益が安定的に出せるようになりました。

投資したいけどリスクが怖いあなたへ。2,000万円の資産を築くために必要な知識のすべて

投資信託スクール

投資信託の仕組みを正しく理解し、本当に有望な商品を的確に選ぶために
必要な知識とノウハウのすべてを初歩から体系的に学べます。

初心者おすすめ　授業 全 15 回　教科書 15 冊

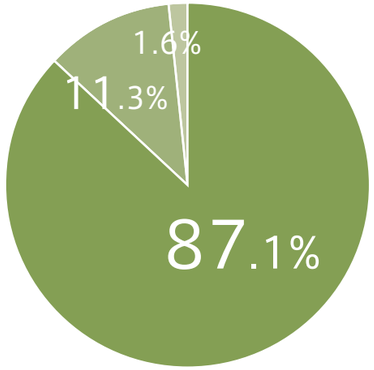
学べること

- 投資信託の積立で失敗なく、安定的に資産を増やしていきたい人
- 自分だけのオリジナルポートフォリオのつくり方
- 長期投資で資産を築くリバランス術
- 資産を守る分散投資の方法

こんな人におすすめ

- 投資信託の積立で大きく資産を築きたい人
- NISA や iDeCo を活用して効率的に資産を作りたい人
- 優れた商品を見極めるための基準を知り、大きく資産を増やしたい人

Result 受講生の成果



受講生の **87%** が
プラスの運用実績

平均利回りは
+12.0%

※ 2024 年 4 月に「投資信託スクール」の受講生（143 名）から得たアンケート回答を基にした数値です。

Teachers 講師陣

渋谷 豊
大学院修了後、シティバンク、ソシエテ・ジェネラルなどでプライベートバンカーとして富裕層の資産運用サポートに従事。金融経済の動向に精通し、厚生労働省年金局（GPIF）をはじめ様々な企業・団体で講演。

DJ Nobby
大学卒業後、シティバンク・エヌ・エイや東京金融取引所に従事。現在は Voicy にて 1 億回超えの再生数を誇る「きのうの経済を毎朝 5 分で！」を配信する DJ として活躍中。深い金融知識と「良い声」によるわかりやすい授業が人気。

小野原 薫
ファイナンシャルプランナー、相続診断士。大手証券会社勤務時代に、中立的な金融経済教育の必要性を感じファイナンシャルアカデミーに参画。若年層への金融経済教育普及にも尽力する。『日曜日の初耳学』ほかメディア出演多数。

Curriculum カリキュラム

vol. 1　資産運用の仕組み・特性

study 1　資産運用のメリット・デメリット
1-1-1　そもそも、「資産運用」とは
1-1-2　資産運用は未来の自分へのプレゼント
1-1-3　投資と貯蓄の違い
1-1-4　生活基盤を築く 2 つの収入

study 2　資産運用の仕組み・特性を理解しよう
1-2-1　お金がめぐる「5 つの島」
1-2-2　「資産運用」2 つの意味
1-2-3　「資産運用」4 つのキーワード
1-2-4　お金を減らさなくてもインフレで相対的にお金は減る
1-2-5　安全な資産運用のための 3 つのポイント
1-2-6　アクティブ vs パッシブ
1-2-7　運用は自分で行う vs プロに任せる
1-2-8　資産運用で得られる 3 つのメリット

vol. 2　経済の仕組み

study 1　経済とはなにか
2-1-1　経済の仕組みを知る
2-1-2　景気とはなにか
2-1-3　景気は循環している

study 2　景気・物価・金利の関係性
2-2-1　金利の基本 : 金利とは
2-2-2　金利の基本 : 金利と経済の関係
2-2-3　金利の基本 : 金利はなぜ変動するのか
2-2-4　金利の基本 : 金利と信用の関係
2-2-5　短期金利と長期金利
2-2-6　物価とは　インフレとデフレの違い
2-2-7　景気・物価・金利の関係

study 3　中央銀行と金融政策を理解しよう
2-3-1　銀行の役割
2-3-2　日本銀行の役割 : 金融政策と金利操作
2-3-3　世界の中央銀行の役割 : 日銀・FRB・ECB
2-3-4　マネーストックとは
2-3-5　マネタリーベースとは
2-3-6　公開市場操作について
2-3-7　低金利政策・高金利政策のメリット・デメリット
2-3-8　金融政策の種類 : 金融緩和と金融引き締め
2-3-9　インフレターゲット政策とは

vol. 3　投資信託の仕組み

study1　投資信託の基本
3-1-1　投資信託とはなにか
3-1-2　投資信託の「価格」はこうして決まる
3-1-3　投資信託にかかるコスト
3-1-4　投資信託のリスク
3-1-5　販売金融機関の仕事
3-1-6　投資信託会社の仕事
3-1-7　受託銀行の仕事

study2　投資信託の分類を理解しよう
3-2-1　投資信託の分類の全体像
3-2-2　追加型と単位型
3-2-3　国内型と海外型
3-2-4　株式型と債券型
3-2-5　アクティブ型とパッシブ型
3-2-6　非上場投資信託と上場投資信託
3-2-7　公募型と私募型
3-2-8　分配型と無分配型

vol.4　主な投資信託の種類

study 1　基本となる投資信託の種類（株式・公社債）
4-1-1　国内株式型投資信託
4-1-2　外国株式型投資信託
4-1-3　公社債投資信託
4-1-4　外国債券型投資信託

study 2　ハイブリッド型・特殊型の投資信託
4-2-1　バランス型投資信託
4-2-2　ライフサイクル型投資信託
4-2-3　コモディティ型投資信託
4-2-4　選択型投資信託
4-2-5　ブル・ベア型投資信託

vol.5　インデックスファンドの選び方

study 1　インデックスファンドとは
5-1-1　インデックスファンドとは
5-1-2　インデックスファンドのメリットとデメリット
5-1-3　インデックスファンドの運用コスト

study 2　インデックスファンドの選び方
5-2-1　「オルカン」とは
5-2-2　「S&P500」とは
5-2-3　「オルカン」と「S&P500」の徹底比較

study 3　インデックスファンドの比較・解析・活用法
5-3-1　「オルカン」と「S&P500」に類似した投資信託
5-3-2　さまざまなインデックスファンド

vol.6　アクティブファンドの選び方

study 1　アクティブファンドとは
6-1-1　アクティブファンドとは
6-1-2　アクティブファンドのメリットとデメリット

study 2　アクティブファンドの選び方
6-2-1　投資信託の本数は約 6,000 本
6-2-2　運用期間・信託期間を調べる
6-2-3　純資産総額の水準、資金純増減で選ぶ

study 3　アクティブファンドの比較・解析・活用法
6-3-1　アクティブファンドとインデックスファンドの特性を理解する
6-3-2　為替ヘッジについて理解する

vol.7　投資信託を分析するための指標

study 1　投資信託の実力を把握するための指標
7-1-1　騰落率
7-1-2　売買高比率
7-1-3　ベンチマーク
7-1-4　トラッキングエラー

study 2　リスクを把握するための指標
7-2-1　標準偏差
7-2-2　シャープレシオ
7-2-3　インフォメーションレシオ
7-2-4　デュレーション

vol.8　ETF の仕組み

study 1　ETF の仕組み
8-1-1　ETF とは
8-1-2　ETF の種類と調べ方
8-1-3　知っておきたい主なインデックス指数
8-1-4　「オルカン」と「S&P500」に類似した ETF

study 2　ETF の取引方法
8-2-1　ETF の売買の仕組み
8-2-2　ETF の売買単位と注文の出し方
8-2-3　成行注文と指値注文
8-2-4　板の見方

vol.9　ETF の効果的な活用方法

study 1　ETF を賢く選ぶ
9-1-1　日々の取引高をチェックする
9-1-2　乖離率をチェックする
9-1-3　投資スタイルに合わせた活用法

study 2　米国株 ETF を活用する
9-2-1　米国株 ETF について理解する
9-2-2　米国株 ETF の注文方法

vol.10　REIT の賢い活用方法

study 1　REIT の仕組み
10-1-1　不動産投資と REIT の違い
10-1-2　J-REIT の種類と特性
10-1-3　REIT ファンドと ETF

study 2　J-REIT 投資のポイント
10-2-1　分配金利回りをチェックする
10-2-2　格付けの有無と水準をチェックする
10-2-3　NAV 倍率・FFO 倍率で割高・割安を把握する

vol.11　投資信託の購入方法

study 1　投資信託を買う前に
11-1-1　投資信託の種類と買い方
11-1-2　販売金融機関から購入する
11-1-3　投資信託の制度の仕組み
11-1-4　投資信託の申込単位
11-1-5　注文の締切時間
11-1-6　約定日と受渡日

study 2　長期安定運用のための投資信託の買い方・売り方
11-2-1　投資信託の買い方
11-2-2　リスクを減らす買い方
11-2-3　投資信託の売り方

vol.12　制度の活用と目論見書の見方

study 1　投資信託にかかる税金を知る
12-1-1　投資信託にかかる税金
12-1-2　NISA・iDeCo を賢く活用

study 2　目論見書と運用報告書
12-2-1　目論見書の見方
12-2-2　運用報告書の見方
12-2-3　保有期間中の情報収集

vol.13　リスクマネジメント

study 1　リスクマネジメント基礎
13-1-1　リスクとは
13-1-2　リスクマネジメントとは
13-1-3　市場要因リスク vs 人的要因リスクとは

study 2　市場要因リスクの回避法
13-2-1　価格変動リスクの回避方法
13-2-2　リバランスによる価格変動リスクの回避方法

study 3　人的要因リスクの回避法
13-3-1　感情に左右されない投資判断が重要
13-3-2　行動経済学の知見を活かした人的要因リスクの回避方法
13-3-3　行動経済学の活かし方

study 4　リスクを正しく扱うために
13-4-1　リスク許容度を見極める
13-4-2　金融情報の収集と正しい解釈

vol.14　アセットの理解を深める

study 1　アセットクラスを理解する
14-1-1　アセットクラスを理解して、投資の基礎を固めよう
14-1-2　アセットクラスを組み合わせることの重要性

study 2　アセットクラス（株式）
14-2-1　アセットクラス「株式」の基礎
14-2-2　世界の株式市場を理解する
14-2-3　アセットクラス「株式」の投資戦略

study 3　アセットクラス（債券）
14-3-1　アセットクラス「債券」の基礎
14-3-2　債券価格の変動要因を理解する
14-3-3　世界の債券市場を理解する
14-3-4　アセットクラス「債券」の投資戦略

study 4　アセットクラス（通貨）
14-4-1　アセットクラス「通貨」の基礎
14-4-2　自国通貨のリスクを分析する
14-4-3　為替の変動要因を理解する
14-4-4　主要通貨の特徴を理解する
14-4-5　アセットクラス「通貨」の投資戦略

vol.15　ポートフォリオ作成とリバランス

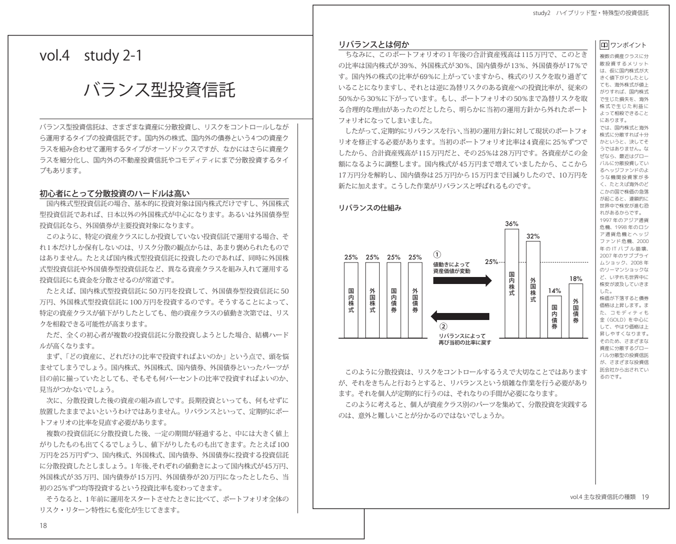
study 1　リスクを抑えた目標設定とポートフォリオ設計
15-1-1　ポートフォリオを考える際のポイント
15-1-2　目標設定とシミュレーション

study 2　さらに大きな資産を形成するために
15-2-1　自分が許容できるリスクを知る
15-2-2　定期的にリバランスをする
15-2-3　ゴールを設けて運用する
15-2-4　信じて託す

※カリキュラム内容は変更になることがあります。

Textbooks 教科書

「投資信託スクール」では、投資信託の基本的な仕組みはもちろん、商品ごとの特性や選び方、リバランス方法まで、自分の目的に合った実力ある商品を選び、リスクを抑えて運用していくための実践的な知識とノウハウをゼロから体系的に学ぶことができます。



vol.4　study 2-1

バランス型投資信託

バランス型投資信託は、さまざまな資産に分散投資し、リスクをコントロールしながら運用するタイプの投資信託です。国内外の株式、国内外の債券という4つの資産クラスを組み合わせて運用するタイプがオーソドックスですが、なかにはさらに資産クラスを細分化し、国内外の不動産投資信託やコモディティにまで分散投資するタイプもあります。

初心者にとって分散投資のハードルは高い

国内株式型投資信託の場合、基本的に投資対象は国内株式だけですし、外国株式型投資信託であれば、日本以外の外国株式が中心になります。あるいは外国債券型投資信託なら、外国債券が主要投資対象になります。

このように、特定の資産クラスにしか投資していない投資信託で運用する場合、それ1本だけしか保有しないのは、リスク分散の観点からは、あまり褒められたものではありません。たとえば国内株式型投資信託に投資したのであれば、同時に外国株式型投資信託や外国債券型投資信託など、異なる資産クラスを組み入れて運用する投資信託にも資金を分散させるのが常道です。

たとえば、国内株式型投資信託に50万円を投資して、外国債券型投資信託に50万円、外国株式型投資信託に100万円を投資するのです。そうすることによって、特定の資産クラスが値下がりしたとしても、他の資産クラスの値動き次第では、リスクを相殺できる可能性が高まります。

ただ、全くの初心者が複数の投資信託に分散投資しようとした場合、結構ハードルが高くなります。

まず、「どの資産に、どれだけの比率で投資すればよいのか」という点で、頭を悩ませてしまうでしょう。国内株式、外国株式、国内債券、外国債券といったパーツが目の前に揃っていたとしても、そもそも何パーセントの比率で投資すればよいのか、見当がつかないでしょう。

次に、分散投資した後の資産の組み直しです。長期投資といっても、何もせずに放置したままでよいというわけではありません。リバランスといって、定期的にポートフォリオの比率を見直す必要があります。

複数の投資信託に分散投資した後、一定の期間が経過すると、中には大きく値上がりしたものも出てくるでしょうし、値下がりしたものも出てきます。たとえば100万円を25万円ずつ、国内株式、外国株式、国内債券、外国債券に投資する投資信託に分散投資したとしましょう。1年後、それぞれの値動きによって国内株式が45万円、外国株式が35万円、国内債券が15万円、外国債券が20万円になったとしたら、当初の25%ずつ均等投資するという投資比率も変わってきます。

そうなると、1年前に運用をスタートさせたときに比べて、ポートフォリオ全体のリスク・リターン特性にも変化が生じてきます。

18

study2　ハイブリッド型・特殊型の投資信託

リバランスとは何か

ちなみに、このポートフォリオの1年後の合計資産残高は115万円で、このときの比率は国内株式が39%、外国株式が30%、国内債券が13%、外国債券が17%です。国内外の株式の比率が69%に上がっていますから、株式のリスクを取り過ぎていることになりますし、それとは逆に為替リスクのある資産への投資比率が、従来の50%から30%に下がっています。もし、ポートフォリオの50%まで為替リスクを取る合理的な理由があったのだとしたら、明らかに当初の運用方針から外れたポートフォリオになってしまいました。

したがって、定期的にリバランスを行い、当初の運用方針に対して現状のポートフォリオを修正する必要があります。当初のポートフォリオ比率は4資産に25%ずつでしたから、合計資産残高が115万円だと、その25%は28万円です。各資産がこの金額になるように調整します。国内株式が45万円まで増えていましたから、ここから17万円分を解約し、国内債券は25万円から15万円まで目減りしたので、10万円を新たに加えます。こうした作業がリバランスと呼ばれるものです。

リバランスの仕組み

25%　25%　25%　25%
国内株式　外国株式　国内債券　外国債券
① 値動きによって資産価値が変動
② リバランスによって再び当初の比率に戻す
25%
36%　32%　14%　18%
国内株式　外国株式　国内債券　外国債券

このように分散投資は、リスクをコントロールするうえで大切なことではありますが、それをきちんと行おうとすると、リバランスという煩雑な作業を行う必要があります。それを個人が定期的に行うのは、それなりの手間が必要になります。

このように考えると、個人が資産クラス別のパーツを集めて、分散投資を実践するのは、意外と難しいことが分かるのではないでしょうか。

ワンポイント

複数の資産クラスに分散投資するメリットは、仮に国内株式が大きく値下がりしたとしても、海外株式が値上がりすれば、国内株式で生じた損失を、海外株式で生じた利益によって相殺できることにあります。

では、国内株式と海外株式に分散すれば十分かというと、決してそうではありません。なぜなら、最近はグローバルに分散投資しているヘッジファンドのような機関投資家が多く、たとえば海外のどこかの国で株価の急落が起こると、連鎖的に世界中で株安が進む恐れがあるからです。

1997年のアジア通貨危機、1998年のロシア通貨危機とヘッジファンド危機、2000年のITバブル崩壊、2007年のサブプライムショック、2008年のリーマンショックなど、いずれも世界中に株安が波及していきました。

株価が下落すると債券価格は上昇します。また、コモディティも金（GOLD）を中心にして、やはり価格は上昇しやすくなります。そのため、さまざまな資産に分散するグローバル分散型の投資信託が、さまざまな投資信託会社から出されているのです。

vol.4 主な投資信託の種類　19

Voice 受講生の声

稲垣 由華さん
〈投資信託スクール〉卒業生

幅広い金融知識を体系的、総合的に学べた

〈投資信託スクール〉を受講することに決めたのは、自宅の売却で得た譲渡益を資産運用に回したいと考えたことがきっかけでした。最初はいろいろな金融機関に行って話を聞きましたが、なかなか満足のいく提案をもらうことができず、自分でしっかり知識を身につける必要性を感じたのです。また、当時保険業界でコンサルタントとして働いていて、金融知識を学んでスキルアップしたいという考えもありました。

ファイナンシャルアカデミーに通い始めるまでは、自分が身を置いていた保険業界の金融知識しかありませんでしたが、〈投資信託スクール〉の受講により投資信託の知識を習得し、〈株式投資スクール〉や〈定年後設計スクール〉では株式や相続の知識を得ることができました。その結果、かなり幅広い金融知識を得ることができ、非常によかったと思います。

私の資産運用の大きな目的の1つが、「我が子の将来のための資金づくり」です。今はスクールで得た知識をもとに、長期で見て投資を行っているところです。国内外の株や債券に資産を分けてリスクを分散しながら子どものために資産を築いていきたいと考えています。

高橋 達郎さん
2018 年に〈投資信託スクール〉を受講

正しいお金の知識は幸せな人生の基本ツール

知人から「毎月分配金が出る」と言われて購入に踏み切った投信を、損失を出した状態で売却。「このままだと知識がないまま、気づけば老後資金がない」という状態になりかねないと心配するようになりました。ファイナンシャルアカデミーの〈投資信託スクール〉の無料セミナーを知ったのは、他所のスクールの講義が腑に落ちず途方にくれていたとき。セミナーで、「投信は自分で選ぶもの」という話を聞いて驚いたことを覚えています。

〈投資信託スクール〉に入り、渋谷講師の講義を聞いたときは目からウロコが落ちました。投信がどういう仕組みになっていて、どういう点に気をつけないといけないのかがよく分かりましたし、以前は経済ニュースなどの解説を聞いてもチンプンカンプンでしたが、授業を聞いているうちに意味が分かるようになりました。

経済を知らずに自己資金を運用することは、サメのいる海で泳ぐのと同じく危険なことです。お金について、自分も含めどれだけ無知な人が多いことか。逆にいえば、正しいお金の運用の知識はすべての人を幸せにする人生の基本ツールだと今は感じています。

生涯続く家賃収入を手に入れる。卒業生の 2 人に 1 人が大家さん

不動産投資スクール

物件選び、収支計算、融資、節税、管理、空室対策、リフォームなど、
不動産投資家になるために必要なスキルをゼロからすべて学べます。

受講生 評価 No.1　授業 全 15 回　教科書 15 冊

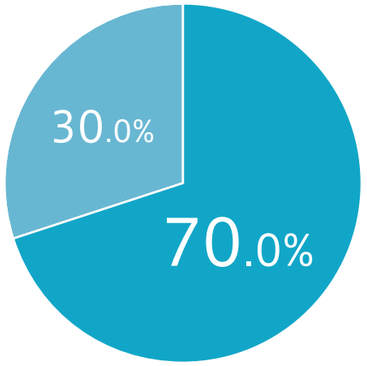
学べること

- 一度学んで実践するだけで、毎月自動的に収入が入ってくる仕組みをつくる方法
- 本業の収入を上回る家賃収入を手に入れる方法
- 100 万円の自己資金を元に始められる不動産投資の方法
- 将来、働かなくても困らない収入源をつくる方法

こんな人におすすめ

- 給与以外の収入を得るために不動産投資を始めたい人
- すでに物件を所有しているが、ほとんど利益が出ていない人
- 物件を買い進めていきたいが、融資でつまずいている人

Result 受講生の成果



▼受講後に物件を購入した受講生の成果
- 年間家賃収入 100 万円以上
- 年間家賃収入 100 万円未満

物件を購入した受講生の
70% が家賃収入
年間 100 万円以上

平均の年間家賃収入は
576.9 万円

※ 2017 年 4 月に「不動産投資スクール」の卒業生 (43 名) から得たアンケート回答を基にした数値です。

Teachers 講師陣

東田 光陽
サラリーマン生活に不安を感じ不動産投資を開始。現在の総資産は 5.5 億円、年間家賃収入は 5,000 万円以上。実績と経験に裏打ちされた「落語のような授業」を目当てに通う受講生も多い。『MONEY PLUS』ほかメディア出演多数。

田嶋 祐介
「会社に縛られず自由に生きる」ために、33 歳で不動産投資を開始。37 歳で経済的自由を達成しサラリーマン生活に終止符を打つ。年間家賃収入は 3,000 万円。“作曲家大家さん” の肩書で講師を務めるセミナーは毎回満席になるほど好評。

城山 剣吾
労働型収入だけに頼る生活に大きな不安と疑問を感じ「自力で稼げるようになろう」と、2008 年に不動産投資を開始。年間家賃収入は 3,600 万円。2021 年に念願の早期リタイアを達成し、現在は不動産投資を軸にフリーランスで活動中。

真木 寿人
宅地建物取引士。IT コンサルタントとして勤務する傍ら、複数の収入源を得るために、2013 年から不動産投資を開始。東京出身ながら「地方×高利回り」のスタイルで合計 5 棟以上の物件を所有。年間家賃収入は 1,200 万円。

Curriculum カリキュラム

vol.1　不動産投資の世界

study 1　不動産投資の心構え
1-1-1　不動産投資の世界へようこそ
1-1-2　不動産投資の社会的意義とは
1-1-3　必要な 3 つの資質
study 2　不動産投資の流れ
1-2-1　不動産投資の世界で何が起きているか
1-2-2　不動産市場を取り巻く世界の動き
1-2-3　不動産投資の 5 つの特性
1-2-4　不動産投資の様々なタイプ
1-2-5　不動産投資のサイクル
study 3　不動産投資の仕組み
1-3-1　利益はどこからやってくるのか～ 5 つの要因
1-3-2　想定される 3 つのリスク
1-3-3　期待できる 5 つのリターン
1-3-4　競合する他のプレーヤー
1-3-5　なぜ個人が参入できるのか～ 6 つの理由
1-3-6　他のプレーヤーとの 8 つの差別化要因

vol. 2　利回りで収益評価

study 1　3 つの指標を学ぶ
2-1-1　物件の良し悪しの 3 つの観点
2-1-2　収益性の 3 つの指標
study 2　表面利回り・実質利回り
2-2-1　表面利回り
2-2-2　実質利回り
2-2-3　物件賃貸時の諸費用
2-2-4　固定資産税評価額と「一物四価」
2-2-5　仲介手数料
2-2-6　印紙税
2-2-7　登記諸費用
2-2-8　融資（ローン）を利用する際の費用

vol. 3　ROI とキャッシュフロー

study 1　ROI とキャッシュフローを学ぶ
3-1-1　ROI（アール・オー・アイ）
3-1-2　キャッシュフローの計算
3-1-3　返済（利子、元金）
3-1-4　元金均等払いか、元利均等払いか
3-1-5　減価償却費
3-1-6　減価償却費をコントロールする
3-1-7　税金（所得税・住民税）
3-1-8　ROI 一覧表（借入と融資期間との比較）

vol. 4　積算評価と稼働力

study 1　担保力を学ぶ
4-1-1　担保力（積算評価）とは
4-1-2　担保評価の仕組み
4-1-3　土地評価の手順
4-1-4　土地評価の掛け目
4-1-5　建物の評価額
study 2　稼働力を学ぶ
4-2-1　稼働力（立地選定、エリアマーケティング）
4-2-2　現地で実践エリアマーケティング

vol. 5　物件取得戦略

study 1　物件の取得戦略
5-1-1　物件の取得戦略
5-1-2　住居 vs. オフィス vs. 店舗
5-1-3　区分所有 vs. 一棟 vs. 戸建て
5-1-4　ワンルーム vs. ファミリータイプ
5-1-5　中古 vs. 新築
5-1-6　鉄筋コンクリート造 vs. 鉄骨造 vs. 木造
5-1-7　オーナーチェンジ vs. 空室

vol. 6　物件探しの習慣化

study 1　物件探しの進め方
6-1-1　物件を探し始めましょう
6-1-2　習慣化するための 5 つのアイデア
6-1-3　物件探しのルート①～地元のネットワーク
6-1-4　物件探しのルート②～オンラインのネットワーク
6-1-5　物件探しのルート③～人脈のネットワーク
6-1-6　物件へのアプローチ方法
6-1-7　現地についてからのチェックポイント
6-1-8　不動産業者との付き合い方
6-1-9　3 段階マイソク・スクリーニング

vol. 7　買い付けと価格交渉のテクニック

study 1　買付申込の出し方
7-1-1　良い物件には購入申込を出そう
7-1-2　購入申込の基本ルールとテクニック
study 2　価格交渉のテクニック
7-2-1　価格交渉とは
7-2-2　価格交渉～ 5 つのテクニック
7-2-3　価格交渉の会話テクニック
7-2-4　販売図面（マイソク）から引き出す
7-2-5　現地調査から引き出す
7-2-6　第三者意見から引き出す
7-2-7　相手の事情から引き出す
7-2-8　自分の事情から引き出す

vol. 8　売買契約と重要事項説明書

study 1　売買契約、重要事項を学ぶ
8-1-1　売買契約の心構え
8-1-2　売買契約書の構成、チェックポイント
8-1-3　重要事項説明書の構成、チェックポイント
8-1-4　買付申込から決済までの流れ

vol. 9　融資の仕組みと方法

study 1　融資の仕組み
9-1-1　融資を利用するメリットとは
9-1-2　そもそもなぜ融資を利用するのか
9-1-3　融資と返済の仕組み
study 2　融資申請の方法
9-2-1　融資申請書類の作成
9-2-2　融資申請から決済までの流れ

vol. 10　融資の具体的テクニック

study 1　融資審査の仕組み
10-1-1　人物評価の仕組み
10-1-2　物件評価の仕組み
study 2　金融機関との付き合い方
10-2-1　金融機関を回る
10-2-2　融資担当者との付き合い方

vol. 11　保有物件の管理

study 1　大家さんへの第一歩
11-1-1　忘れずに行いたい手続き
study 2　管理会社の選び方
11-2-1　専任媒介と一般媒介
11-2-2　「委託管理」と「自主管理」
11-2-3　管理会社の選び方①「大手系」と「地域密着系」の違い
11-2-4　管理会社の選び方② 5 つのポイント
11-2-5　空室保証と滞納保証の違い

vol. 12　物件のバリューアップ

study 1　空室を埋める方法
12-1-1　空室を減らす賃貸付けの方法
12-1-2　空室を埋めるためのテクニック
12-1-3　募集チャネルを増やす
study 2　物件のバリューアップ
12-2-1　物件のバリューアップ
12-2-2　仲介会社への対応
12-2-3　入居申込から入居までの流れ

vol. 13　空室を埋め、物件の価値を高める

study 1　物件の管理を向上させる
13-1-1　物件の管理を向上させるテクニック
study 2　物件の収入を向上させる
13-2-1　物件の収入を向上させるテクニック
13-2-2　予算決定の目安
13-2-3　内装リフォームのポイント
13-2-4　外装リフォームのポイント
13-2-5　リフォーム見積りから発注までの流れ
13-2-6　ローコストリフォーム入門

vol. 14　税金マネジメント

study 1　税金の基礎知識
14-1-1　税金を学ぼう
14-1-2　税金の基礎知識
14-1-3　節税と納税の使い分け
14-1-4　消費税還付のテクニック
study 2　賃貸、売却、相続に関する税金
14-2-1　賃貸にかかわる税金の仕組み
14-2-2　経費化するものと、減価償却するもの
14-2-3　売却にかかる税金
14-2-4　相続にかかる税金
study 3　確定申告の種類
14-3-1　個人のメリット、法人のメリット
14-3-2　白色のメリット、青色のメリット
14-3-3　個人事業の開業に向けて

vol. 15　出口戦略と資産拡大

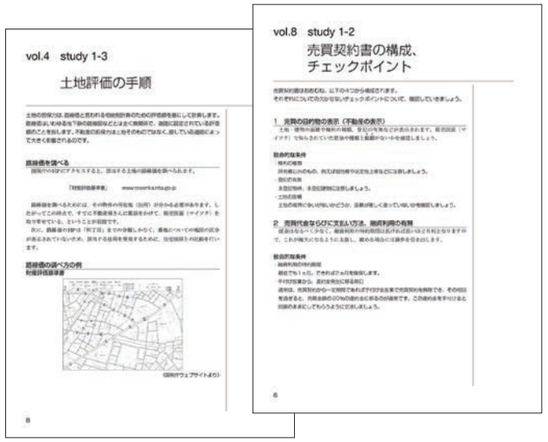
study 1　保険の選び方
15-1-1　保険を使ったリスクの切り離し方
15-1-2　火災保険、地震保険の仕組み
15-1-3　その他の保険
study 2　2 つの出口戦略
15-2-1　出口戦略とは
15-2-2　売却を前提とした出口戦略①～「攻め」の視点
15-2-3　売却を前提とした出口戦略②～「守り」の視点
15-2-4　売却時の価格見積もり
15-2-5　保有を前提とした出口戦略
15-2-6　高値売却のテクニック
study 3　成長・成功に向けて
15-3-1　成功する投資家になるための 10 箇条
15-3-2　学び続けることの重要性
15-3-3　投資を人生の味方につけていくために

別冊　アクションリスト

※カリキュラム内容は変更になることがあります。

Textbooks 教科書

「不動産投資スクール」では、物件選び、収支計算、価格交渉、物件のバリューアップ、運用方法からリスク管理の方法まで、不動産投資で安定して成果を上げるために必要な知識と実践的なテクニックを知識ゼロから体系的に学ぶことができます。



Voice 受講生の声

小俣 陽祐さん
〈不動産投資スクール〉卒業生

月30万円の家賃収入が入り手応えを感じた

今の時代、サラリーマンの収入だけで大丈夫なのか、何かしなきゃまずいなという思いが漠然とあり、〈不動産投資スクール〉の受講を決めました。

平日の授業に通しで 2 回ぐらい参加しました。ウェブでも 2、3 回通しで聞いて、受講期間をフルで使わせていただいたかなと思ってます。

価格交渉や物件購入のプロセスなど、学んだことが能力になっていくという感覚にワクワクしました。手法を授業で実際に見せてくれるので、何だか買えそう（しかもお得に買えそう）という自信を持つこともできました。

その後は、実際に一棟アパート（写真）を購入することができました。家賃収入は月に約 30 万円で、コストを差し引くと最終的に手元に 15 万円ほど残ります。4 年で自己資金を回収できるので、かなり良い物件を買えたという手応えを感じています。

あきこさん
〈不動産投資スクール〉卒業生

家賃収入 1,600 万円超で会社員を辞めることができた

出産を機に自宅として都内のマンションを購入し、マンションの頭金や初期費用でこれまで貯めていた貯金が減ってしまいました。また、子どもの育児休暇中だったということもあり、自分の収入も下がっていた時期だったということもあり、お金に対する不安がすごく大きくなっていて、お金の勉強をしたいと思うようになりました。

そこでお金の勉強をする方法をインターネットで検索していた時に、ファイナンシャルアカデミーのお金の教養講座が目に留まり「ちょっと受けてみようかな」と。もともと不動産投資に興味があったので、「やってみたい。私にもできるかもしれない。この講座を受講してみたい」と強く思い、不動産投資スクールの受講を開始しました。

子どもを寝かしつけてから夜な夜な毎日ウェブで勉強して、実際に約 1 年で収益不動産を購入することができたので、とても自信になったと思います。その後は、2 棟目は良い融資条件で購入することができ、家賃収入が合計 1,600 万円を超えて、会社員を辞めることが出来ました。

人生を後悔したくない！ゼロから学ぶお金との付き合い方のすべて

お金の教養スクール

家計管理、ライフプラン、保険、住宅購入、資産運用、年金、税金など
人生と切っても切れないお金の知識がまるごと学べます。

家計全般が学べる　授業 全 24 回　教科書 15 冊

Finance as Liberal Arts

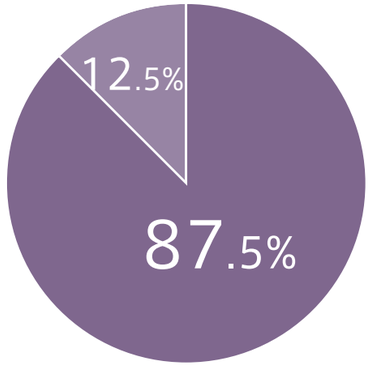
学べること

- 正しい家計管理の考え方と方法
- お金の生活習慣の見直し方
- 自分で行えるライフプランニング
- お金を増やす資産運用の基本
- 「自分資産」を社会で活かす方法

こんな人におすすめ

- お金に振り回されることなく人生を楽しみたい人
- お金にゆとりがなく、将来に不安を感じている人
- 現在の家計管理や保険の加入などに自信がない人

Result 受講生の成果



受講生の **87%** が
貯蓄アップに成功

そのうち 4 人に 1 人は
100万円以上
貯蓄がアップ

※ 2017 年 4 月に「お金の教養スクール」の受講生 (40 名) から得たアンケート回答を基にした数値です。

Teachers 講師陣

藤川 里絵
マネージメント事務所 kili office 代表。ファイナンシャルプランナー (CFP® 認定者)。株式投資スクールの卒業生で、2011 年～2015 年の間に資産を 12 倍に増やす。女性視点での分かりやすい語り口が多くの受講生に支持されている。

佐藤 郁美
ファイナンシャルプランナー。父親の病気、介護でお金の不安を覚え、お金について勉強を始める。過去の自分と同じような人に「お金の不安を解消する方法を伝えたい」という想いで FP として講演活動を行っている。

関谷 聡恵
ファイナンシャルプランナー。出産を機に製薬会社を退職し、人生を豊かに過ごすために「お金の教養」を身につける。当校講師を務める傍ら、マナー研修やプレゼン研修といった企業向けの講師としても活動中。

肥後 知歩
ファイナンシャルプランナー。金融経済教育の黎明期から「お金の教養」を伝え続けるプロフェッショナルで、講演数は年間 200 回を超える。『日経 WOMAN』『ヨガフェスタ横浜』ほかメディア出演多数。

益山 真一
ファイナンシャルプランナー。国や企業が開催する資産運用・キャリアデザイン等のセミナー講師や國學院大學経済学部の非常勤講師を務める。累計講演数 2,700 回以上の実績から、ゼロからでもわかりやすい講義が評判。

福島 えみ子
マネーディアセオリー株式会社代表取締役。ファイナンシャルプランナー (CFP® 認定者)、1 級 FP 技能士、住宅ローンアドバイザー。銀行、法律事務所勤務を経て FP に。「その人の実現可能なマネープランを立てる」がモットー。

Curriculum カリキュラム

お金の教養科

vol. 1　お金の教養科 1

study 1　「お金の教養」とは？
1-1-1　「お金の教養」とは？
1-1-2　人はなぜ「お金」を求めるのか
1-1-3　7 つの「お金の教養」
1-1-4　お金の教養 STAGE
1-1-5　豊かな人生を送るには
study 2　お金とは何か
1-2-1　お金の歴史
1-2-2　現代におけるお金
1-2-3　お金の 3 つの機能と私たちの生活
1-2-4　経済の中でお金が果たす役割

vol. 2　お金の教養科 2

study 1　信用が社会の中心でまわっている
2-1-1　信用とは何か
2-1-2　信用と金利
2-1-3　収入は信用を見える化したもの
2-1-4　信用情報と私たちの生活
2-1-5　信用と詐欺・消費者トラブル
study 2　価値と価格を見極める
2-2-1　価値と価格の関係
2-2-2　価値を見極める力をつけよう
2-2-3　価値と価格を 3 ステップで活用する
2-2-4　アービトラージの視点を持つ

お金の生活習慣科

vol. 3　お金の生活習慣科 1

study 1　お金の生活習慣とは？
3-1-1　お金の教養と生活習慣
3-1-2　お金の生活習慣病とは？
3-1-3　お金の生活習慣病の治し方
study 2　自分資産をデザインする
3-2-1　自分資産とは何か
3-2-2　自分資産ポートフォリオ
3-2-3　機会費用（逸失利益）を考える
3-2-4　自己投資について考える
3-2-5　人的資産の三つの考え方

vol. 4　お金の生活習慣科 2

study 1　自由のためのタイムデザイン
4-1-1　時間とは何か？
4-1-2　タイムマネジメントの基本思考
4-1-3　時間を投資するということ
4-1-4　タイムデザインで人生が変わる

家計・マネープラン科

vol. 5　家計・マネープラン科 1

study 1　家計管理の基本
5-1-1　家計管理の方法
5-1-2　給与明細・源泉徴収票の読み方
5-1-3　電子マネーとの付き合い方
5-1-4　クレジットカード・ポイントカードとの付き合い方
5-1-5　臨時出費との付き合い方
5-1-6　ローンとの付き合い方
5-1-7　家計のセーフティネット

vol. 6　家計・マネープラン科 2

study 1　生命保険・医療保険の基本
6-1-1　そもそも「保険」とはなにか
6-1-2　保険の種類と仕組み
6-1-3　公的保障制度と必要保障額
study 2　賢い保険の入り方・見直し方
6-2-1　保険証券を読めるようになろう
6-2-2　無駄なく保険に加入する方法

vol. 7　家計・マネープラン科 3

study 1　マイホーム購入入門
7-1-1　マイホームを購入する前に知っておきたいこと
7-1-2　購入と賃貸はどっちが得か
7-1-3　新築と中古はどっちが得か
7-1-4　「買いどき」を見極める方法
7-1-5　マイホーム予算の計算方法
study 2　購入後のマネープラン
7-2-1　住宅ローンの組み方・返し方
7-2-2　マイホーム購入と不動産投資
7-2-3　マイホーム購入のケーススタディ

vol. 8　家計・マネープラン科 4

study 1　老後の生活保障制度
8-1-1　老後資金はいくら必要か
8-1-2　公的年金制度の仕組み
8-1-3　公的介護保険の仕組み
study 2　老後の生活設計を考える
8-2-1　B/S タイプ別の老後資金計画
8-2-2　自分年金を貯める方法
8-2-3　エンディングを考える

vol. 9　家計・マネープラン科 5

study 1　ライフプランとマネープラン
9-1-1　ライフプランとは
9-1-2　ライフイベントにかかる費用
9-1-3　平均貯蓄額と目標貯蓄額
9-1-4　ライフプランシートをつくってみよう
9-1-5　貯蓄目的別の金融商品活用法

vol. 10　家計・マネープラン科 6

study 1　家計管理の応用
10-1-1　他人の家計簿から改善点を考える
10-1-2　家計改善の具体的テクニック
10-1-3　家計の B/S をつけてみよう

vol. 11　家計・マネープラン科 7

study 1　相続の基本
11-1-1　なぜ相続について考えるのか
11-1-2　相続の基本
11-1-3　相続対策について考える
11-1-4　遺言書の種類と書き方
11-1-5　家族で考える相続

vol. 12　家計・マネープラン科 8

study 1　税金と賢く付き合おう
12-1-1　私たちの生活と税金
12-1-2　所得税・住民税との付き合い方
12-1-3　確定申告の仕組み

資産運用科

vol. 13　資産運用科

study 1　資産運用の基礎
13-1-1　資産運用が必要な理由
13-1-2　リスクについて考える
13-1-3　資産運用の 5 つのキーワード
13-1-4　お金が流れる 5 つの島
study 2　金融商品の仕組みを知ろう
13-2-1　お金を乗せる 7 つの乗り物
13-2-2　「乗り物」をミックスした金融商品
13-2-3　資産運用の税金
13-2-4　NISA（少額投資非課税制度）の非課税メリット
13-2-5　得意なことを資産運用につなげよう
study 3　ライフステージと運用資産デザイン
13-3-1　収入には 2 種類ある
13-3-2　ストック収入を増やす 5 つの段階
13-3-3　ポートフォリオのつくり方

お金の行動心理科

vol. 14　お金の行動心理科

study 1　消費者心理を考える
14-1-1　人生は選択の連続
14-1-2　「保有」の心理効果
14-1-3　人はアンカリング効果に惑わされる
14-1-4　なぜ人は無料に弱いのか
14-1-5　事実と意見を見極める
study 2　生活に役立つ行動経済学
14-2-1　行動経済学の基本
14-2-2　人は本能的に損失を嫌う
14-2-3　人は直感で間違った判断をする
14-2-4　人の心には複数の財布がある
14-2-5　遠くの利益と目先の利益

社会還元科

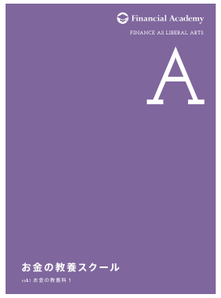
vol. 15　社会還元科

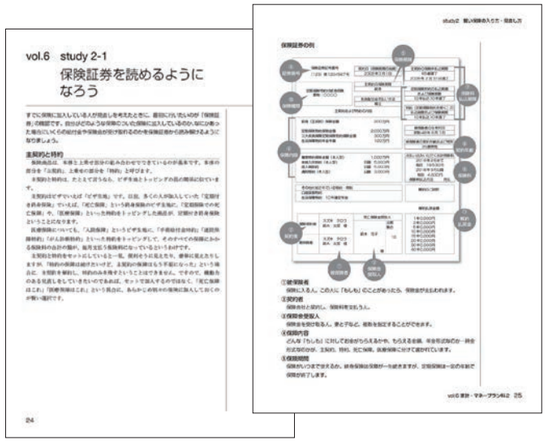
study 1　自分資産を社会で活かそう
15-1-1　社会還元の必要性
15-1-2　社会還元の方法 ① 寄付
15-1-3　社会還元の方法 ② ボランティア
15-1-4　社会還元の方法 ③ 社会起業
15-1-5　社会還元の方法 ④ 商取引による社会還元
15-1-6　社会還元の方法 ⑤ 投資による社会還元
15-1-7　社会還元の方法 ⑥ 融資による社会還元
15-1-8　社会還元の方法 ⑦ 自分資産による社会還元

※カリキュラム内容は変更になることがあります。

Textbooks 教科書

「お金の教養スクール」では、就職、結婚、出産、保険、住まい、子育て、転職、介護、定年退職、年金といった、日々の生活やライフイベントとは切っても切り離せない「お金」と上手に付き合っていくための知識を体系的に学ぶことができます。





Voice 受講生の声

あや さん
〈お金の教養スクール〉卒業生

授業の資料を使って シミュレーションができた

私は 1 人っ子であることもあり、老後自分がどのように資金を貯めていったらいいのだろう……という不安がありました。お金のことについて、詳しい方から教えていただきたいなと思っていたのですが、FP は保険の勧誘があったり……あまりよいイメージがなかったのです。

〈お金の教養スクール〉は、ウェブで受講をしていました。通勤が長かったので、電車の中で教科書を持って、1.5 倍速ぐらいで音声を聞きながら受講しました。授業がバラエティ豊かなので、第 1 回から順番に受講しなくても大丈夫だったのもありがたかったです。

結婚を機に、夫婦で家計簿 & 保険の見直しをしたり、授業の資料を使って、老後の金額がいくらかかるか目標金額を設定して、逆算で何年でどのぐらい運用したり貯めていけば……というシミュレーションをしました。それで今 NISA 枠で積み立てをやっています。これからは iDeCo をやっていこうかな、などいろいろ考えてプランを立てているところです。保険の見直しもしようと思っています。

小松 浩美 さん
〈お金の教養スクール〉卒業生

お金や人生について正直に 話せる仲間に出会えた

雇用の不安や、お金に無知なことがリスクになり得ると感じている時期に、ちょうど〈お金の教養スクール〉があると知りました。気軽な気持ちで説明会に参加してみたら、その 2 時間がとても楽しくて。お金の仕組みを学ぶことで人生がより豊かになるんじゃないかなって感じがして、自分でもびっくりしたのですけど、もうそのまま「受講しよう！」と決めました。

授業ではいつもリアルな情報や経験を惜しみなく教えてくれました。知らなかったことをどんどん吸収でき、もっといろんなことに視野を広げて勉強したいという気持ちになりました。お金や人生について正直に話せる仲間に出会えたことも大きかったです。

「お金に対してどう向き合っていくか」や、「自分に向き合うこと」についてとても丁寧に時間を割いて教えてくださいました。今では、その考え方が自分の核になるものとして少しずつ根付いてきていて、自分のライフスタイルや理想を実行するためには、どうしたらいいかということを考えられるようになりました。

老後の不安を徹底解消！いまから始める定年後のお金対策

定年後設計スクール

家計、年金、住まい、仕事、資産運用、医療・介護、相続・終活まで
定年前のいつからでも間に合う定年後のお金への備え方を体系的に学べます。

対象
40〜60代向け

授業
全 24 回

教科書
22 冊

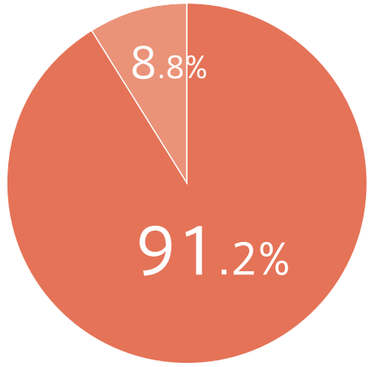
学べること

- 定年後のお金の不安を解消する方法
- 年金受給額を増やす方法
- 定年後に備えてやっておきたい
  生命保険・医療保険の見直し方
- 長生きリスクに備える介護保険の仕組みと
  活用法
- 相続の基本と相続税対策

こんな人におすすめ

- 定年後に必要な金額や生活設計を
  “見える化”したい人
- 自分や親の医療・介護にかかるお金が心配な人
- 生きがいを見つけ、穏やかで豊かな
  定年後の生活を築きたい人

Result 受講生の成果



受講生の **91%** が
定年後に向けて
実践することが
明確になったと回答

受講後に取り組んだ資産運用では
86% が
プラスの運用実績

※ 2021 年 10 月に「定年後設計スクール」の受講生 (57 名) から得たアンケート回答を基にした数値です。

Teachers 講師陣

藤川 太
生活デザイン株式会社代表取締役、家計の見直し相談センター代表。ファイナンシャルプランナー（CFP® 認定者）、宅地建物取引士。個人向けの家計相談サービスを展開し、延べ 2 万世帯を超える相談を受けてきた。

平野 泰嗣
FP オフィス Life & Financial Clinic 共同代表。ファイナンシャルプランナー（CFP® 認定者）。パートナーと夫婦 FP として活動。夫婦で取り組む家計管理や、ライフプラン実現のためのコンサルティングを多数手がける。

有田 美津子
有限会社ヒューマン・マエストロ取締役。銀行での住宅ローン相談、住宅販売、損保会社を経て独立。人生と仕事の実務経験を活かし、子育て世代の住宅購入とシニア世代の住替え相談を行う。

武藤 頼胡
一般社団法人終活カウンセラー協会代表理事、リンテアライン株式会社代表取締役。「終活カウンセラーの生みの親」として、テレビ、新聞、雑誌などメディアへ出演。「終活」という考えの普及に努める。

阿久津 美栄子
NPO 法人 UPTREE 代表。子育てと同時に両親の遠距離介護生活を経験したことから、介護者の“居場所”をつくるための活動を始める。介護者支援 NPO法人の UPTREEにて「認知症カフェ」「1Dayケアラーズカフェ」を運営する。

渋谷 豊
大学院修了後、シティバンク、ソシエテ・ジェネラルなどでプライベートバンカーとして富裕層の資産運用サポートに従事。金融経済の動向に精通し、厚生労働省年金局（GPIF）をはじめ様々な企業・団体で講演。

Curriculum カリキュラム

家計・マネープラン科

vol. 1　定年後の家計設計とマネープラン

study 1　定年後のイメージを“見える化”する
1-1-1　定年後の生活イメージ
1-1-2　会社経営にたとえるとわかる家計経営プランニングの大切さ
1-1-3　ミッション·ステートメントをつくる
study 2　定年後にかかるお金
1-2-1　老後破たんする6つのパターン
1-2-2　定年後の生活資金はいくら必要か
1-2-3　生活費以外の大きな出費
1-2-4　知っておきたい「詐欺から身を守る方法」
study 3　老後破たんを避けるために
1-3-1　老後破たんにつながるいろいろなケース

vol. 2　安心老後の家計設計

study 1　家計改善のための基礎知識
2-1-1　家計改善を行う必要性
2-1-2　家計の見直しのコツ
2-1-3　特別支出を洗い出す
2-1-4　ふるさと納税を活用する
2-1-5　行動経済学を知る
study 2　B/S で家計を見直す
2-2-1　家計の B/S をつくろう

vol. 3　保険の再設計

study1　生命保険・医療保険の基本
3-1-1　保険の仕組み
3-1-2　基本的な保険の種類
3-1-3　公的保障制度と必要保障額
study2　定年後に向けた保険の再設計
3-2-1　現在の保険契約を確認する
3-2-2　保険契約を見直そう
3-2-3　さまざまなリスクへの賢い備え方
3-2-4　保険代理店は「販売のプロ」と考える

公的年金・自分年金科

vol. 4　公的年金制度の仕組み

study1　公的年金制度の仕組み
4-1-1　公的年金制度の現状
4-1-2　公的年金制度の全体像
4-1-3　年金スタートは生年月日によって異なる
4-1-4　年金受給のケーススタディ
study 2　年齢や立場の変化と公的年金
4-2-1　配偶者の死亡と公的年金
4-2-2　女性の環境変化と公的年金
4-2-3　転職と公的年金
4-2-4　熟年離婚と公的年金
study 3　自分の年金受給額を知る
4-3-1　ねんきん定期便を確認しよう
4-3-2　「ねんきんネット」を活用しよう

vol. 5　年金受給額を増やすには

study 1　「納め方」で増やす
5-1-1　厚生年金に入れる仕事をする
5-1-2　「任意加入」「後納」で増やす
5-1-3　簡単で効果の高い「付加年金」
5-1-4　「国民年金基金」で増やす
5-1-5　「確定拠出年金」で増やす
study 2　「受け取り方」で増やす
5-2-1　繰上げ·繰下げ支給
5-2-2　給与と年金のバランス
5-2-3　退職金の受け取り方
5-2-4　iDeCo と絡んだ受け取り方

vol. 6　自分年金のつくり方

study 1　自分年金づくりのための金融商品
6-1-1　自分年金づくりに向く金融商品
6-1-2　個人年金保険
6-1-3　小規模企業共済
6-1-4　個人向け国債
6-1-5　一時払い終身保険
6-1-6　投資信託の積み立て
6-1-7　自分年金のプランニング

仕事と生きがい科

vol. 7　「定年」との向き合い方

study 1　定年について考える
7-1-1　定年になった後に一番大事なこと
7-1-2　孤立しないための友人づくり
7-1-3　地域でもインターネットでも居場所をつくろう
7-1-4　タイムデザイン

vol. 8　定年後の仕事の選択肢

study 1　定年後のキャリアプラン
8-1-1　キャリアを後悔しないためにやるべきこと
8-1-2　早期退職制度
8-1-3　定年後の働き方の 3 つのパターン
8-1-4　知っておきたい雇用保険
8-1-5　副業で収入を増やす
study 2　定年起業という選択肢
8-2-1　定年起業のメリット
8-2-2　個人事業主か法人設立か
8-2-3　起業に向いている人、向いていない人

vol. 9　老後の生きがいを考える

study 1　生きがいについて考える
9-1-1　どのようなときに生きがいを感じるか
study 2　仕事以外の活動について考える
9-2-1　定年後に続けられる趣味を持つ
9-2-2　生涯学習活動
9-2-3　地域貢献活動
9-2-4　ボランティア活動
9-2-5　孤独にならないためのコミュニケーション
study 3　健康について考える
9-3-1　健康について考える

老後の住まい科

vol. 10　「終の棲家」を考える

study 1　定年後の住まいを考える
10-1-1　定年後の住まいの選択肢
10-1-2　どこに暮らすのか①都心暮らしと地方暮らし
10-1-3　どこに暮らすのか②海外暮らし
study 2　高齢期の住まい
10-2-1　高齢期の住まいをイメージしておく
10-2-2　高齢者施設の種類と特徴

vol. 11　定年後のマイホームとの付き合い方

study 1　マイホームの行く末を考える
11-1-1　住宅ローンを完済したら
11-1-2　マイホームで手持ち資産を増やす「リバースモーゲージ」
stydy 2　二世帯住宅という選択肢
11-2-1　二世帯住宅の種類
11-2-2　二世帯住宅のローンの組み方

vol. 12　住居費・リフォーム費用

sutdy 1　「住居費」の負担を減らす方法
12-1-1　住宅ローンの残高を賢く減らす
12-1-2　住宅ローンの借り換えも含めて検討を
12-1-3　退職金で一括繰り上げ返済するべきか
study 2　リフォームの基本
12-2-1　リフォームの目安
12-2-2　バリアフリーリフォームに関する制度
12-2-3　リフォームの進め方
12-2-4　高齢期の住まいの資金計画

資産運用科

vol. 13　資産運用の基本

study 1　定年後と資産運用の必要性
13-1-1　定年後にこそ資産運用が必要な理由
13-1-2　お金が流れる 5 つの島
study 2　資産運用の基本
13-2-1　リスクについて考える
13-2-2　リスクを減らすためのポートフォリオ戦略

vol. 14　投資信託と税金

study 1　投資信託
14-1-1　投資信託の基本
14-1-2　投資信託の主な種類と選び方
14-1-3　選ぶべきではない投資信託
study 2　証券投資と税金
14-2-1　証券投資の税金
14-2-2　「NISA」「iDeCo」を賢く使おう

vol. 15　不動産投資

study 1　不動産投資とは何か
15-1-1　不動産投資とは
15-1-2　不動産投資の世界で何が起きているのか
15-1-3　不動産投資の様々なタイプ
15-1-4　不動産投資のケーススタディ
15-1-5　定年後にこそ不動産投資が向いている理由
study 2　自宅を兼ねて収益を得る方法
15-2-1　収益マイホーム
15-2-2　収益不動産で相続税対策

医療・介護科

vol. 16　医療と長生きリスク

study 1　老後の健康と医療を考える
16-1-1　医療にかかるお金
16-1-2　老後の医療の現実と心構え
study 2　公的健康保険制度の仕組み
16-2-1　いざというとき知っておきたい公的制度
16-2-2　定年後の健康保険の変化

vol. 17　介護の現実を知る

study 1　公的介護保険の仕組み
17-1-1　介護の現状と公的介護保険の仕組み
17-1-2　公的介護サービスの内容
17-1-3　介護にかかる費用のケーススタディ
study 2　介護にかかるお金を軽減する
17-2-1　公的な負担軽減制度
17-2-2　民間の介護保険を活用する

vol. 18　親の介護を考える

study 1　親の介護費用を考える
18-1-1　親の介護の費用をどうするか
study 2　親の介護、こんなときはどうする?
18-2-1　親がひとり暮らしになったら
18-2-2　いざ、親の介護が必要になったら

相続・終活科

vol. 19　相続の基本と相続税対策

study 1　相続の基本
19-1-1　相続の基本
19-1-2　相続の流れ
19-1-3　相続税が課税される人、されない人
study 2　相続税対策
19-2-1　相続税対策の基本
19-2-2　家族で考える相続

vol. 20　賢い生前贈与の方法

study 1　贈与の基本
20-1-1　贈与とは
20-1-2　生前贈与の方法
study 2　贈与税を節税しながら生前贈与する方法
20-2-1　贈与税を節税しながら生前贈与する方法
20-2-2　相続時精算課税制度を活用する

vol. 21　理想のエンディングを考える

study 1　最期を迎える前にしておきたいこと
21-1-1　財産目録をつくる
21-1-2　遺言書を書いておこう
study 2　葬儀とお墓
21-2-1　葬儀の種類と費用
21-2-2　お墓の種類と費用
21-2-3　身内が亡くなったときの手続き

ミライボ

vol. 22　定年後設計ノート「ミライボ」の手引

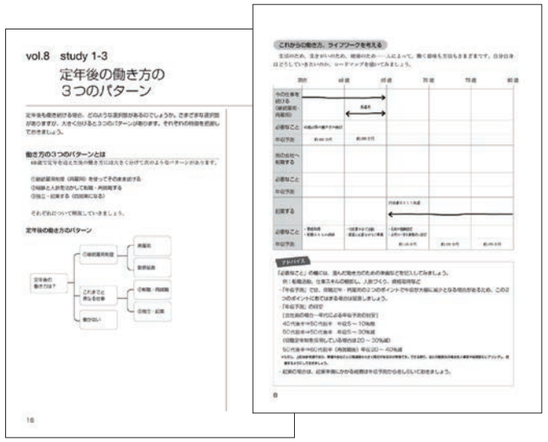
study 1　自分の定年後のイメージを言語化する
study 2　自分の現状を把握する
study 3　定年後のさまざまなケースを想定する
study 4　定年後に必要なお金を把握する
study 5　豊かな定年後を迎えるための対策をたてる

別冊　定年後設計ノート「ミライボ」アクションリスト

※一部抜粋。※カリキュラム内容は変更になることがあります。

Textbooks 教科書

「定年後設計スクール」では、年金、家計、仕事、保険、住まい、医療費、相続、介護、終活といった定年後の不安に直結する「お金の不安」を、各分野の第一線で活躍する講師陣から網羅的·体系的に学ぶことができます。



Voice 受講生の声

坂田 信志 さん
〈定年後設計スクール〉卒業生

断片的だった知識が繋がり具体的なイメージが持てた

30 年、外資系企業に勤めてきたので、日本企業の会社員の方よりも定年後の準備は意識していたと思います。ただ、年金はいくら貰えて、今備えているお金が足りるのかなどが分からず、お金の見通しを地図として描けていないことに焦りがあったときに〈定年後設計スクール〉を知りました。

年金や介護制度など、難しかったり自分の理解が浅かったりしたテーマは、受講期間中何度でも受講できる制度があるので繰り返し学ぼうと思っています。これまで持っていた知識も、点と点がだんだんと繋がっていくのを感じました。スクールは老後貧困に陥らないための経済的な対策を教えてくれるものだと思っていましたが、実際に受けてみると、お金面だけではなく、老後の総合的な不安についての対処法を学べました。孤独への気づきとヒントもありましたし、住まいやお墓事情まで最新の情報がカバーされていたのも大変興味深かったです。

受講前には漫然としていた老後不安ですが、今では一つひとつ具体的なイメージをもって対処していけそうに感じています。

高田 智子 さん
〈定年後設計スクール〉卒業生

自分からのアクションで簡単に変わると実感できた

テレビなどのメディアで、日々、高齢化の問題を見聞きしながら、将来への漠然とした不安を感じていました。金融商品なども、いろいろなものを勧められる機会がありますが、何がよいのかも分からないまま「どうしよう」と思っていたときに、新聞広告で主人が「いいのがある」と見つけてくれたことが受講のキッカケです。体験会に参加し、知りたいと思っていたすべての項目について「中立的な立場」で正しい知識を身につけられることが分かり、その場で受講を決めました。

受講して、いろいろなことを実践しました。年金の講義を受けた後、主人の企業年金を調べたら全く出ないことが分かり、すぐ iDeCo を始めました。介護も、いざ何かあったときは、パニックで事務処理できない状態になることも教わり、チェック項目ごとに調べておこうと思ってます。住宅ローンも、今の銀行に問い合わせをしたら電話 1 本で安くなりました。

自分から簡単なアクションをすることで、こんなに変わるのだなと実感しました。 主人との会話もとても増えました (笑)。そういう会話がきっかけで、問題点や、やるべきことを話すことができました。

Next Level Classes | 株式投資スクール　中上級ゼミ

メインスクールで学べる知識に加えて、さらにスピードアップして資産形成したい、さらに知識を深めて投資の醍醐味を味わいたいという人のために、「中上級ゼミ」を用意しています。

世界屈指の優良企業・成長企業に狙いを定め、
今注目の米国株で資産を増やす

米国株投資ゼミ

授業 全 4 回・教科書 1 冊

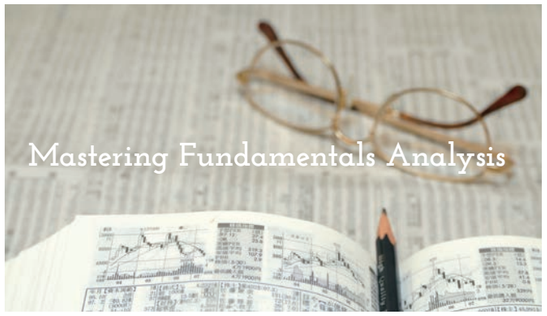
世界最大の経済大国である米国。その株式市場の成長の波に乗るために必要な経済指標や優良企業の見極め方、投資戦略、情報収集の方法などを実践的に学びます。

株式投資で勝率９割を目指す。
幅広いテクニカル分析手法を学ぶ実践型ワーク

テクニカル分析実践ゼミ

授業 全 5 回・教科書 1 冊

株式投資のテクニカル分析を実践的に学ぶことで、デイトレードからスイングトレードまですべての局面でしなやかに対応できるテクニックを学びます。



ファンダメンタルズ分析を「3 つの視点」で徹底攻略。
「超」実践型の銘柄分析テクニックを身につける

ファンダメンタルズ分析攻略ゼミ

授業 全 4 回・教科書 1 冊

日本や世界経済のマクロ分析、マーケット分析、個別企業のミクロ分析の 3 視点を使って徹底的にファンダメンタルズ分析を行い、どんな相場でも立ち回れる方法を学びます。

信用取引の基礎から売買テクニックまですべてを学ぶ。
どんな相場でも確実に利益を得られるようになる

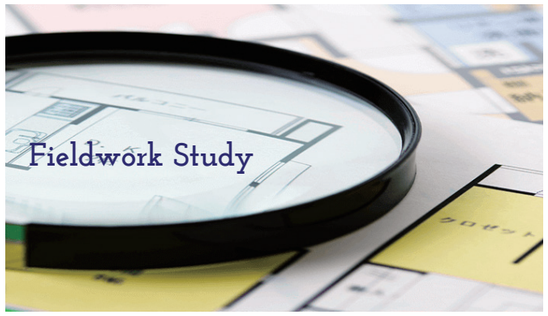
信用取引トレーニングゼミ

授業 全 4 回・教科書 2 冊

信用取引の制度の詳細やリスク管理の方法、短期・中期・長期それぞれのトレードとの向き合い方や確実に利益を出していくための実践ノウハウを学びます。

Next Level Classes | 不動産投資スクール　中上級ゼミ

メインスクールで学べる知識に加えて、さらにスピードアップして資産形成したい、さらに知識を深めて投資の醍醐味を味わいたいという人のために、「中上級ゼミ」を用意しています。



５秒で物件の良し悪しを判断し、
現地視察で不動産を見る目を鍛える

フィールドワークゼミ

授業 全 5 回・教科書 1 冊

毎回 50 枚を超えるマイソクから 5 秒で物件の良し悪しを判断する方法や、物件チェックを習慣化するための再現性ある方法を学びます。

２カ月以内に空室をゼロにする。
現役投資家から学ぶリアルな空室対策

満室経営ゼミ

授業 全 4 回・教科書 2 冊

不動産投資家にとって永遠の課題ともいえるのが「空室」。誰にでも取り組める超実践的な満室経営のノウハウを学びます。

短期間で家賃収入を10倍にする、
不動産融資実践ノウハウ

ファイナンス戦略ゼミ

授業 全 5 回・教科書 1 冊

金融機関が何を基準に融資の審査をしているのかという視点から戦略的に試算表をつくり、融資を最大限に引き出していく方法を学びます。

「資産管理法人」のすべてを学ぶ。
可能性を大きく広げる法人化戦略を手に入れる

法人化戦略ゼミ

授業 全 3 回・教科書 1 冊

「法人化」という手段を用いて自分の分身をつくることで融資の可能性を広げ、投資機会を逃さず不動産投資の規模を拡大していく具体的戦略を学びます。

Advance School | アドバンススクール

メインスクールとは別に、「外貨投資にチャレンジしたい」「経済的自由を手に入れるための道すじが知りたい」「マイホームを賢く購入したい」といったお金の知識の深掘りをしたいという人のために、「アドバンススクール」を用意しています。

給与以外の収入源を手に入れる。
資金 10 万円でもできる資産形成

外貨投資・FXスクール

授業 全 15 回・教科書 15 冊

FX の仕組みから、経済指標の見方、テクニカル分析、リスク管理の方法まで FX で利益を上げるのに必要なノウハウのすべてを学べます。

学べること

- 通勤時間や就寝前の空き時間を利用した、最適な取引の方法
- リスクヘッジをした上で上手に利益を得る方法
- スワップポイントを利用して、毎日収入を得る方法

生活のための仕事を卒業し、
ライフワークで生きるための究極のメソッド

パラレルインカム実現スクール

授業 全 8 回・教科書 4 冊

労働所得と資産所得という「2 本の収入の柱」で経済的自由を獲得し、「好きなコト」で人生を創り、自分らしく生きることを目指します。

学べること

- 「経済的自由」を手に入れるための資産構築メソッド
- 自動的かつ定期的な収入である「資産所得」の作り方
- 生活のための仕事から、ライフワークにシフトする方法

富裕層の考え方、やり方から学ぶ
安定的リターンを得るためのポートフォリオ戦略

アセットマネジメントスクール

授業 全 8 回・教科書 4 冊

株式、債券、不動産、為替、商品など幅広い金融商品の知識を身につけ、安定した高いリターンを得るための「集中と分散」テクニックを学びます。

学べること

- 本物のリスク回避方法
- 長期の資産形成に必要なノウハウ
- リスクとリターンを自分でデザインする方法

一生に一度の買い物で後悔しないための
1,000万円以上差がつくマイホーム購入ノウハウ

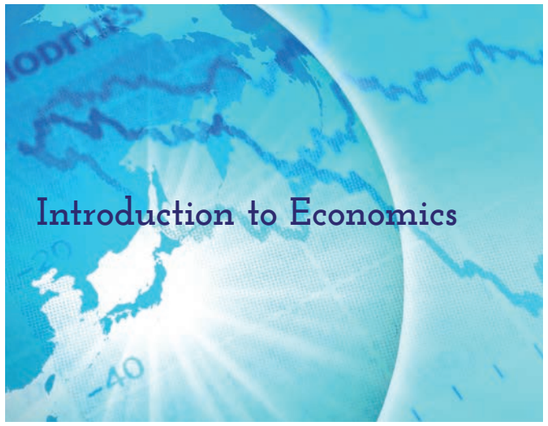
マイホーム購入スクール

授業 全 4 回・教科書 2 冊

生活コストの中でもっとも大きなシェアを占める「住宅」の生涯コストを 2 割下げ、貯蓄に 1,000 万円以上差をつけるための賢いマイホームの購入方法を学びます。

学べること

- 不動産業界の仕組みを知り、お買得物件を手に入れる方法
- 30 年後も「資産価値が落ちない家」を手に入れる 8 つのコツ
- お金に苦労しない老後を送るための「住宅購入戦略」



経済の仕組みを知れば、未来が変わる。
一生役立つ経済の知識をまるごと学ぶ

経済入門スクール

授業 全 4 回・教科書 4 冊

物価や金利が変動する仕組みから、国の政策、世界の経済動向まで資産運用にも生活にも役立つ経済の知識を基礎からしっかりと学びます。

学べること

- 経済の仕組み
- 生活に役立つ経済の基礎知識
- 経済の動きを資産運用に活かす方法

家計簿から株式投資、不動産投資まで。
資産形成に必須の会計知識を身につける

会計スクール

授業 全 4 回・教科書 4 冊

株式投資における業績チェックや、不動産投資における減価償却、融資戦略。資産形成において不可欠な会計知識について基本から実践まで幅広く学びます。

学べること

- 会計の基礎知識
- 企業の財務諸表を読み解く方法
- 学んだ会計を資産運用に活かす方法

Festival | お金の教養フェスティバル

参加者累計約 32,000 名。日本最大級の独立系マネーイベント『お金の教養フェスティバル』

ファイナンシャルアカデミーでは、毎年、著名な方々を招いて、お金に対する教養を磨くことの大切さを伝える大規模なフェスティバル を開催しています。これまでに、慶應義塾大学名誉教授の竹中平蔵氏やプロ野球選手の古田敦也氏をはじめ、多数の著名人・専門家にご登壇いただきました。

近年の開催概要

■ 2025 年
[会場] 全電通ホール
[主な登壇者] IMALU 氏・メグ氏・なつこ氏 / 小林亮平氏

■ 2024 年
[会場] 全電通ホール
[主な登壇者] 東貴博氏 / 田内学氏

■ 2023 年
[会場] 丸の内 vacans
[主な登壇者] 小林正寿氏 / 杉原杏璃氏 / 藤田雄大氏

■ 2022 年
[会場] 丸の内 vacans
[主な登壇者] 桐谷広人氏 / 詩歩氏 /DJ Nobby 氏

■ 2020 年
[会場] 東京国際フォーラム B7 ほか
[主な登壇者] 桐谷広人氏 / 竹中平蔵氏 / 山崎静代氏

■ 2019 年
[会場] 東京ビッグサイト国際会議場
[主な登壇者] 杉村太蔵氏 / 竹中平蔵氏 / 前田裕二氏

■ 2018 年
[会場] 東京ビッグサイト国際会議場
[主な登壇者] 桐谷広人氏 / 竹中平蔵氏 / 藤本真衣氏

■ 2017 年
[会場] 昭和女子大学 人見記念講堂
[主な登壇者] 植松努氏 / 辻庸介氏 / 竹中平蔵氏

■ 2015 年
[会場] 東京国際フォーラム ホール B7
[主な登壇者] 佐々木圭一氏 / 杉山知之氏 / 竹中平蔵氏

杉村太蔵氏（2019 年）

竹中平蔵氏（2020 年）

桐谷広人氏（2022 年）

杉原杏璃氏（2023 年）

東貴博氏（2024 年）

なつこ氏・IMALU 氏・メグ氏（2025 年）

3ヵ月で、
成果が出せる
自分になれる。

お金について、
今まで学んだことがない人も、
独学ではうまくいかなかった人も
3ヵ月学べばきちんと成果が出せること。

それが「お金の学校」である
ファイナンシャルアカデミーの絶対的な価値です。

ファイナンシャルアカデミーで
成果が出せる 3 つの特徴

1
3ヵ月
ですべて身につく

① 15 段階ステップアップ式授業
② 1日15 分から始められる
③ 最前線のスキルが直接学べる

→ P.40

2
1年間
サポートが続く

① 受講・質問し放題
② 続けられる仕組み
③ マンツーマン「FP 相談」

→ P.42

3
生涯
資産が増やせる

① お金の不安が解消できる
② 人生の目標を達成できる
③ 憧れの生活へ

→ P.44

1. 3ヵ月ですべて身につく

スクールでは、成果を出すために本当に必要な知識だけを厳選して提供しています。その結果、15 段階ステップアップ式授業に沿って 1 日 15 分ずつ学ぶだけで、たった 3 ヵ月でプロも使う最前線スキルまで習得することができます。

01. 15 段階ステップアップ式授業 〉〉だから、知識ゼロでも OK！

スクールの授業は、必要な知識やノウハウのすべてが無駄なく網羅された 15 段階ステップアップ式のカリキュラムで構成しています。1 回目の授業から 15 回目の授業までを順番に進めていくだけで、基礎から実践まで段階を追って学ぶことができるので、知識ゼロからでも、迷わず必要な知識と実践的なノウハウを身につけることができます。だからこそ、これまで多くの受講生が実際に成果を出しているのです。

また、各ステップ毎に、ファイナンシャルアカデミー完全オリジナルの教科書もプレゼント。開校から 23 年のノウハウを凝縮した普遍的な教材なので、これさえあれば、他に書籍などを購入する必要もありません。

※ステップや教材の数はスクールにより異なります。

開校から 23 年間で培ったカリキュラムと「想い」を込めた教材

スクールで使用する教科書は、わかりやすさに徹底的にこだわったファイナンシャルアカデミーの完全オリジナル。この教科書を作るに際して、まずは 50 万字以上の情報の中から必要なものだけに絞って、半分以下に厳選。理解しやすくなるように学びの順番を整えて、体系化します。さらに、図表や用語解説をふんだんに取り入れ、行動に移しやすいノウハウにまで落とし込むことでカリキュラムが完成します。手間暇かけて完成するカリキュラムですが、一度つくって完成ではありません。受講生に、より大きな成果を出してもらい、そして何より「お金について学ぶ」ことの楽しさを味わってもらうため、常にアップデートし続けています。普遍的でありながら、常に新しい体験や感動を提供し続ける。それがファイナンシャルアカデミーの教材に込められた「想い」です。

02. 1 日 15 分から始められる 〉〉だから、忙しい人でも OK！

スクールの授業は、動画授業なら 90 分の授業を毎日 15 分ずつ、教室授業や Zoom 授業であれば週 1 回 90 分の授業に通うだけで、いずれもおよそ 3 ヵ月程度で学び切ることができます。動画授業、教室授業、Zoom 授業は自由に組み合わせて学ぶことができるので、忙しい人でも無理なく続けて、成果に繋げることができます。 ※「お金の教養スクール」「定年後設計スクール」は 5 ヵ月程度で学びきれます。

「1 日 15 分」× 3 ヵ月で学べる 動画授業

教室授業や Zoom 授業を収録して数日後に公開される最新の動画で、時間や場所を選ばずに受講できます。最新の動画はもちろん、入学と同時に過去のアーカイブ動画も見ることができるので、一気に受講することもできます。好きなタイミングで停止したり、倍速再生もできるので、自分のペースで学びたい人におすすめです。

「毎週 90 分」× 約 3 ヵ月で学べる 教室授業

東京・有楽町の教室で行われる授業に参加して学ぶ受講スタイルです。授業で疑問に感じたことをその場で講師に質問できることはもちろん、受講生同士で投資や学習方法について情報交換をしたりと、コミュニケーションを取りながら学ぶことができます。自習だと怠けてしまいがちな人、モチベーションを上げながら学びたい人におすすめです。

「毎週 90 分」× 約 3 ヵ月で学べる Zoom 授業

オンライン会議システム「Zoom」を使って授業をリアルタイムで受講できます。パソコンやタブレット、スマートフォンなどを使って好きな場所から授業に参加できるのはもちろん、分からないことがあれば、専用の質問フォームを通じて講師に直接質問できます。顔出し不要なので、リラックスして学びたい人にもおすすめです。

03. 最前線のスキルが直接学べる 〉〉だから、実践が苦手な人でも OK！

スクールの授業では、教科書をベースに基礎をしっかり押さえながらも、現役の投資家として活躍する講師が、自らの経験や最新の実践ノウハウを惜しみなく伝えていきます。また、授業では講師お手製の「補助資料」も配布。" いま本当に必要な情報 " が凝縮されているので、常に最新の情報をアップデートすることができます。

こうした最前線のスキルを、プロ講師から直接学ぶことができるからこそ、実践が苦手な人でもそれをマネするだけで無理なく実践でき、成果を出すことができるようになります。

2. 1年間 サポートが続く

入学後のサポート期間は、たっぷり 1 年間。成果が出せるようになるまで、さまざまなサポートでバックアップしていきます。はじめてのお金の学びが不安な人でも、安心して学び、成果が出せるようになります。

01. 受講・質問し放題 〉〉だから、理解できるか不安な人でも安心！

受講し放題

スクールは受講し放題。教室授業、Zoom 授業、動画授業、いずれも受講期間中は何度でも繰り返し受講することができます。一度で理解できない時も、実践する中でもう一度復習したい時も、何度でも学び直せるから安心です。

パターン1 自分のペースで無理なく学んで実践へ

Y.S さんの場合
50 代、女性

- 学び：1 日 15 分ずつ動画授業を見て**まずは内容を理解**する
- ↓
- 復習：**不安な部分はもう一度受講**して知識を整理する
- ↓
- 実践：疑問点は質問メールで解決しながら**実践をスタート**

パターン2 講師に質問しながら疑問を解消して実践へ

K.H さんの場合
40 代、男性

- 学び：週に 1 回 90 分の教室授業で**知識を身につける**
- ↓
- 実践：学んだ内容が身についたか**実践に移して確認**する
- ↓
- 復習：再び教室授業に参加して不明点を**質問しながら復習**

パターン3 短期間に集中して一気に学んで実践へ

M.K さんの場合
30 代、女性

- 学び：1 日 90 分ずつ動画授業を見て **2 週間で一気に**学ぶ
- ↓
- 実践：すぐ行動に移せそうなものから**実践をスタート**
- ↓
- 復習：Zoom 授業の質問タイムに参加して**疑問点を解決**

質問し放題

スクールでは質問し放題。学びを進めていく中で生まれた疑問は、各種質問方法を通じてすっきり解決することができます。

授業後に講師に直接質問できる
質問タイム

授業終了後に最大 30 分、講師に直接質問できるのが「質問タイム」です。オンラインフォームを通じて匿名で質問することができ、リアルタイムで集まる質問に講師がその場で回答。他の受講生の質問も聞くことができるので、新たな気付きを得ることもできます。

※基本プランのみ利用できます

24時間 AI チャットに質問できる
AI 学びサポート「知恵ナビ」

ファイナンシャルアカデミーの膨大なカリキュラムをインプットした AI チャットの「知恵ナビ」を使えば、24 時間いつでも質問することができます。チャット欄に質問を入力するだけで、AI から瞬時に回答が返ってくるので、疑問をすぐに解決することができます。

講師に個別に質問できる
質問メール

授業の内容に関して個別に質問したいことは、「質問メール」を使うことで、1 スクールにつき最大 12 回まで質問することができます。講師が直接回答しますので、個人的なつまずきや疑問もすっきりと解消して、学びを進めていくことができます。

02. 続けられる仕組み 〉〉だから、続けられるか不安な人でも安心！

満足度 98.7% の授業が「楽しいから続けられる」

毎回の授業で行う受講生アンケートでは満足度 98.7%を獲得。独自の講師育成制度によって、ひとりの講師が教壇に立つまで平均 150 時間のトレーニングを行い、教育のプロとしてデビューします。その後も、教壇に立てるのは高評価を維持できる講師のみ。そんな講師による「わかりやすい」「楽しい」と評価される授業だから、無理なく続けられます。

受講生がたくさんいるから「仲間と交流しながら続けられる」

毎回の授業には、数百人を超える受講生が参加。そんな同じ志を持った仲間たちと交流できる交流会も、教室やオンラインで定期的に開催しています。お金や投資について語り合ったり、情報交換したり、気軽に相談できる相手ができることで、学ぶ意欲がぐっと高まり、成果を出すための一歩を後押ししてくれます。

忙しくても安心の「休学制度」

受講期間中に 1 回のみ、最大 12 ヵ月間の休学をすることができます。仕事やプライベート等が忙しくなった場合でも、落ち着いてからスクールの学びに戻ることができるので、安心して最後まで学び切ることができます。

03. マンツーマン「FP 相談」〉〉だから、成果が出せるか不安な人でも安心！

マンツーマン「FP 相談」では、ファイナンシャルプランナーの資格を持つプロのアドバイザーが、「もっと利益を出したい！けど何をすればいい？」「モチベーションが上がらない時はどうすればいい？」「自分の目標に合った投資戦略は？」といった受講中の疑問や不安にマンツーマンで寄り添います。成果を出した受講生を数多く見てきたプロのアドバイザーと一緒に、悩みや不安も解消していくことができるので、しっかり成果が出せるようになっていきます。

受講生との交流をもっと深めたい人へ

受講生限定プレミアムサービス「Letus」

入学後は、受講生限定プレミアムサービス「Letus」に参加することで、受講生同士での交流会やイベントを通じて、より密にコミュニケーションをとりながら、学びを深めていくことができます。

※「Letus」は、別途月会費がかかります。詳細は入学後に送られます、メールをご確認ください。

3. 生涯資産が増やせる

スクールでは、一時の成果ではなく、成果を出し続けられる学びを提供しています。だからこそ、お金の不安を解消し、人生の目標を達成し、憧れの生活を目指していく。生涯を通じて資産が増やせる自分になることができます。

01. お金の不安が解消できる 〉〉だから、その先の人生の目標が目指せる！

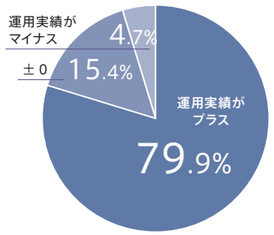
安定した成果が出せるから「お金の不安」が解消できる

スクールを受講してから１年後には、約８割の受講生がプラスの成果を出せるようになっています。さらに、その成果を維持して出し続けられるからこそ、多くの受講生が「お金の不安」を解消して、その先の人生の目標を達成することを目指しています。

株式投資スクール

受講生の **79%** が
プラスの運用実績

平均利回りは
+24.0%

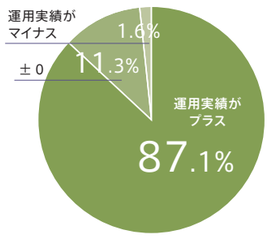


※ 2023 年 8 月に「株式投資スクール」の受講生 (395 名) から得たアンケート回答を基にした数値です。

投資信託スクール

受講生の **87%** が
プラスの運用実績

平均利回りは
+12.0%

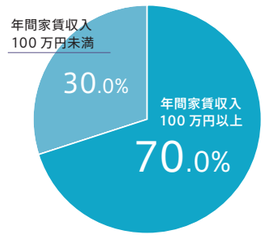


※ 2024 年 4 月に「投資信託スクール」の受講生 (143 名) から得たアンケート回答を基にした数値です。

不動産投資スクール

受講生大家さんの **70%** が
家賃収入**年間 100 万円以上**

平均の年間家賃収入は
576.9 万円



※ 2017 年 4 月に「不動産投資スクール」の卒業生 (43 名) から得たアンケート回答を基にした数値です。

ファイナンシャルアカデミーは、YouTube や他のスクールと何が違うのか

お金に関する数多くの情報が出回る中で、ファイナンシャルアカデミーのスクールで学ぶ理由。――それは「成果を出す上での一番の近道だから」です。成果を出す上で重要となる「必要な情報が揃っているか」「短い時間で学び切れるか」「挫折せずに続けられるか」。そして、「誰でも成果が出るか」。こうした大事なポイントをしっかり押さえることで、最短で成果が出せるようになることが、ファイナンシャルアカデミーと他の学習方法との決定的な違いです。

最短で成果が出せる理由

	必要な情報が揃っているか	短い時間で学び切れるか	挫折せずに続けられるか	誰でも成果が出るか
ファイナンシャルアカデミー	◎ プロ講師が必要な情報を厳選	◎ 90分×15コマだから最短	◎ 各種サポートでバックアップ	◎ 受講生の８割がプラス
YouTube 書籍などの独学	△ 1つ1つの情報が断片的	△ 数分の動画だけでは不十分	△ 学びも実践もすべて自己管理	△ 一般的に投資家の７割が失敗
他のセミナーやマネースクール	○ 不十分な場合もあるので注意	△ 動画見放題が多く時間がかかる	○ サポートが多いスクールも増加	△ 成果が出ていても数名程度

02. 人生の目標を達成できる 〉〉だから、その先の憧れの生活が目指せる！

スクールの卒業生は、お金の不安を解消するだけでなく、「本当に自分がやりたかったこと」「忙しい毎日の中で諦めていたこと」といった人生の目標を次々と叶えています。ここでは、その一部を紹介します。 ※卒業生の声 (P.54) もあわせてご覧ください

はづきさん
〈株式投資スクール〉
卒業生

目標 転職で大きく減った収入を投資の利益で補う
↓
受講から１年で
労働収入程度の利益を達成
週休３日の生活へシフト

H.M さん
〈株式投資スクール〉
卒業生

目標 長時間労働から抜け出して家族との時間を作る
↓
受講から２年で
4,000 万円の利益を達成
長時間労働から卒業

ちいさん
〈不動産投資スクール〉
卒業生

目標 給料が上がらず不安なので安定的な副収入を作る
↓
受講から２年で
300 万円の利益を達成
不労所得を実現

03. 憧れの生活へ

人生の目標を叶えた、その先。例えば、誰もが一度は憧れる「1 億円」を超える資産を作って、悠々自適な生活を送る卒業生もたくさんいます。実は、こうした卒業生たちも、はじめは知識ゼロからのスタートでした。ここでは、その一部を紹介します。

K さん
〈株式投資スクール〉
卒業生

受講から 15 年で
資産１億円を達成
海外旅行に毎年行ける生活へ

じゅんさん
〈株式投資スクール〉
卒業生

受講から４年で
資産１億円を達成
早期リタイアし悠々自適生活へ

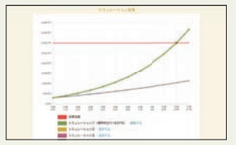
きみこさん
〈不動産投資スクール〉
卒業生

受講から５年で
資産１億円を達成
夢だった沖縄への移住生活へ

目標を叶えるための資産設計サポートツール「S Compass」

「S Compass（エスコンパス）」は、理想の人生や目標を叶えるために必要なサポートを網羅した、ファイナンシャルアカデミー完全オリジナルのオンラインツール。卒業後も無料で使うことができるので、生涯の資産設計をサポートしてくれます。

動画やツールを通して、理想の人生と改めて向き合ったり、目標を設定したり、その目標にあった学びの進め方や資産形成の方法を身につけることができます。



パーソナルマネー分析ツールや、AI が分析する資産設計シミュレータを使って、目標を叶えるための戦略を見える化し、実践に移していくことができます。

こんな人が「スクール受講生」として学んでいます

老後の生活への
漠然とした不安を
なくしたい

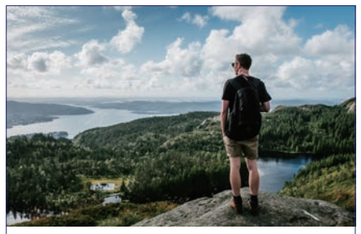
資産運用は未経験だけど
NISA や iDeCo を使って
投資を始めてみたい

子どもの夢を叶えられるよう
教育費をできるだけ
蓄えておきたい

給与だけに頼らず
もうひとつ収入の柱を
作っておきたい

毎年、海外旅行に
行けるくらいの
お金のゆとりがほしい

資産運用を味方につけて
できるだけ早く
アーリーリタイアしたい

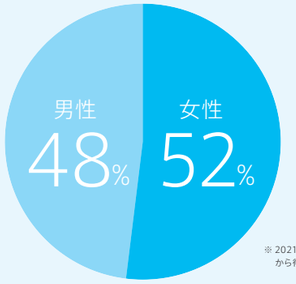


「ほったらかし」でも
資産が増える仕組みを
つくりたい

独学での資産運用を卒業して
投資家として
ステップアップしたい

パートナーに左右されずに
生きていける
経済的基盤を築きたい

数字でみる受講生の全体像

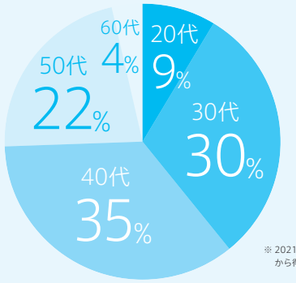


※ 2021 年 11 月に、スクールの受講生 1,799 名から得たアンケートの回答を基に作成。

受講生の男女比

男女比はほぼ半々

かつては男性が 80% でしたが、現在は女性が優勢。女性の意識の高まりを感じる結果に。

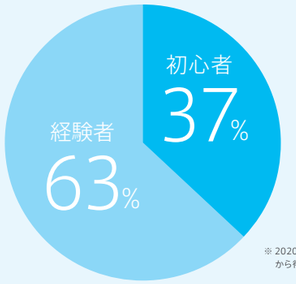


※ 2021 年 11 月に、スクールの受講生 1,812 名から得たアンケートの回答を基に作成。

受講生の年代

30代、40代、50代が中心

30 代、40 代、50 代が中心ですが、その他にも幅広い年代の人が受講しています。

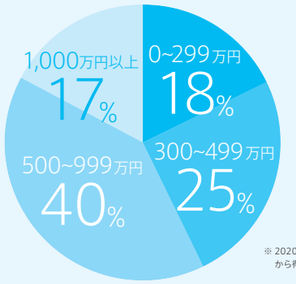


※ 2020 年 7 月～2021 年 11 月に、スクールの受講生 2,052 名から得たアンケート回答を基に作成。

投資スクールの初心者・経験者の割合

経験者も、未経験者も

経験のない人は無理なく、経験のある人はより深く学ぶことができます。



※ 2020 年 7 月～2021 年 11 月に、スクールの受講生 2,052 名から得たアンケート回答を基に作成。

受講生の年収

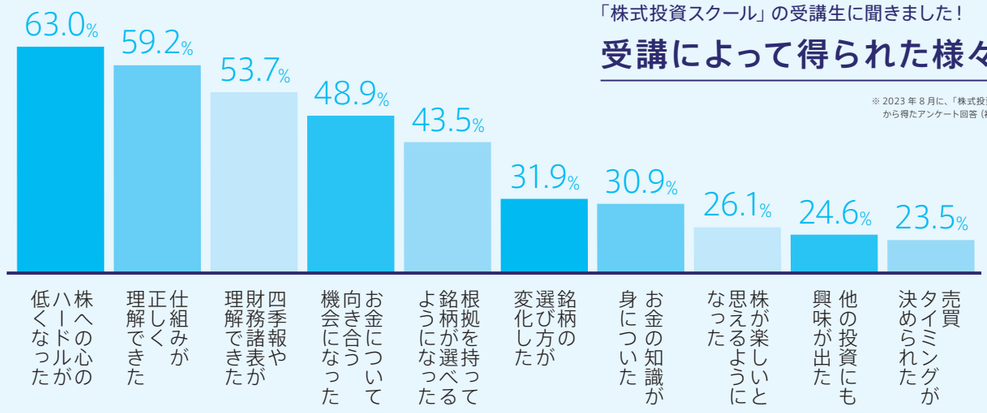
受講生の年収は実に様々

どんな年収の人でも無理なく実践できるカリキュラムになっています。

「株式投資スクール」の受講生に聞きました！

受講によって得られた様々な変化

※ 2023 年 8 月に、「株式投資スクール」の受講生 395 名から得たアンケート回答（複数回答可）を基に作成。



スクール受講で広がる「人生の選択肢」

スタート / 最短翌日 / 教材到着後 / 入学から3ヵ月後 / 入学から6ヵ月後 / 入学から8ヵ月後 / 卒業 入学から1年後 / 卒業から1年後 / 卒業から5年後 / 卒業から10年後 / 卒業から15年後 / 老後

教材が発送されたら受講スタート

教材の発送と同時に、教室授業やZoom授業の予約をしたり、動画授業を見たりできるようになります。教材の到着を心待ちにしながら、新たな学びへの準備を始めていきましょう。

カリキュラムが一周できたらいよいよ実践開始

スクールのカリキュラムは1つずつ段階的に学べる「ステップアップ式」。第1回の授業から順番に受講していくだけで実践に必要な知識とノウハウが網羅的に身につくので、カリキュラムが一周できたら実践への準備は万全です。

「投資ブートキャンプ」で知識とノウハウをさらに強化

ゴールデンウィークなどの大型連休に開催されるのが「投資ブートキャンプ」。例えば「株式投資スクール」の場合、全15回の授業を3日間で学び切るというまさに"Boot Camp"です。一度学んだ内容でも、実践後に再度受講すると多くの新たな気づきが。「1年間受け放題」のメリットを活かして、時間の許す限り何度も受講しましょう。

※「投資ブートキャンプ」は開催されないスクールもあります。

入学当初に掲げた目標が現実のものに！

「家計を見直して貯蓄体質になりたい」「資産運用への一歩を踏み出したい」「もっと投資で大きな成果が出せるようになりたい」── スクールに入学することで、こうした目標が1年後には現実のものとなるはずです。1年前よりも着実に成長した自分に拍手を送り、清々しい気分で卒業を迎えてください！

卒業生としてイベントやセミナーに参加

ファイナンシャルアカデミーと受講生の関係は、卒業によって終わることはありません。AI資産設計ツール「S Compass」は受講期間終了後も使うことができ、生涯にわたってあなたの資産設計をサポートし続けます。加えて、スクール受講生や卒業生限定の無料イベントやセミナーも。気になるものがあれば積極的に参加しましょう。

やりたいことを、どんどん叶えていく

お金は本来、「目的」ではなく、やりたいことを叶えたり、自分らしい人生を実現するための「道具」です。資産にゆとりが持てるようになったら、やりたいことをどんどん叶えていきましょう。「メジャーリーグを現地で観戦してみたい」「田舎にセカンドハウスを持って二拠点生活をしたい」── あなたのやりたいことは何ですか？

アーリーリタイアや独立・起業も選択肢に

資産運用によって給与所得以外の「2つ目の収入の柱」が作れたら、人生の選択肢は大きく広がります。アーリーリタイアはもちろん、「生活するための仕事＝ライスワークを卒業し、自分が本当にやりがいを感じられる仕事＝ライフワークをしたい」── そんな想いも叶うかもしれません。

「ビギナーアシスト編」で基礎固め

ゼロから学ぶ人や、改めて基礎をしっかり固めたい人は、通常の授業を受ける前に「ビギナーアシスト編」の動画を視聴して基礎固めをするのがおすすめです。難しい用語や仕組みなどをあらかじめマスターしておくことで、その後の理解がよりスムーズになります！

※「ビギナーアシスト編」がないスクールもあります。

「Family Party」に参加してモチベーショアップ

スクールの垣根を超え、多くの受講生が参加する「Family Party」は、多くの受講生が楽しみにしているイベントのひとつ。先輩受講生や同じ時期に入学した受講生がどのように学び、実践しているのか情報交換することで、モチベーションがさらに高まるはずです。

卒業時よりさらに大きな成果が安定して出せるように

卒業後も実践を続けていくと、スクールで学んだ知識やノウハウに経験が積み重なることで、さらに大きな成果が得られるようになっていくはずです。株式投資で安定的に大きな成果が出せるようになったら次は不動産投資、というように新たな資産運用にチャレンジするのにもよいタイミングです。

お金の不安のない、ゆとりある老後

長生きできることは本来嬉しいことのはずなのに、「老後」と聞くとお金の不安ばかりが先に立ってしまっていませんか。人生100年時代を生きる私たちは、約40年という、現役時代と同じくらいの長い期間を「老後」として過ごすことになります。お金の不安なく老後が迎えられれば、新しい趣味に挑戦したり、やり残したことを一つずつ叶えたりと、お金はもちろん、心にもゆとりある老後を過ごすことができるはずです。

受講料について

スクールの受講料は「入学金」と教科書がパッケージに入った「カリキュラム一式」、教室授業・Zoom 授業・動画授業が 1 年間繰り返し受講できる「年間授業料」の 3 つから成り立っています。各スクールごとに、教室授業・Zoom 授業・動画授業のすべてを受講できる「基本プラン」と、動画授業を受けることができる「動画プラン」があります。

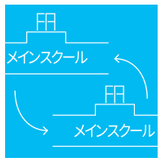
	株式投資スクール または 投資信託スクール または 不動産投資スクール	
	基本プラン 教室 / Zoom / 動画	動画プラン 動画
入学金	30,000 円	30,000 円
カリキュラム一式	248,000 円	248,000 円
年間授業料 （動画授業）	80,000 円	80,000 円
年間授業料 （教室・Zoom 授業）	80,000 円	—
合計	**438,000 円** 税込 481,800 円	**358,000 円** 税込 393,800 円

	お金の教養スクール または 定年後設計スクール	
	基本プラン 教室 / Zoom / 動画	動画プラン 動画
入学金	30,000 円	30,000 円
カリキュラム一式	198,000 円	198,000 円
年間授業料 （動画授業）	80,000 円	80,000 円
年間授業料 （教室・Zoom 授業）	80,000 円	—
合計	**388,000 円** 税込 426,800 円	**308,000 円** 税込 338,800 円

※受講料は税抜で表記しています。

受講料全額返金制度

教材発送から 15 日以内であれば受講料を全額返金。リスクゼロで学びをスタートできます。
※ 1 人 1 講座まで



スクールチェンジ制度

メインスクールを受講して内容に満足できなかった場合、受講開始から 15 日以内に申込めば、1 人 1 回まで他のスクールに変更が可能です。

受講手続きについて

受講スタートまでの流れ

Step 1　スクールの申込み
電話、メール、LINE、WEB で申込みを受け付けています。希望する場合は、来校しての手続きも可能です。

Step 2　受講料の支払い
クレジットカード、銀行振込、教育クレジット（教育ローン）から、支払い方法を選択できます。

Step 3　受講スタート（最短翌日）
受講料の支払いが確認できたら、翌営業日が受講スタート日となります。
教材を発送すると同時に、教室授業・Zoom 授業の予約、動画授業の受講ができるようになります。

受講料の支払い方法

受講料の支払い方法にはクレジットカード、銀行振込、教育クレジット（教育ローン）があります。

クレジットカード

VISA や MASTER など、ほぼすべてのカードが利用できます。分割払いも可能です。

銀行振込

当校指定口座に直接振り込む方法です。一括払いのみの利用となります。

教育クレジット（教育ローン）

教育クレジット（教育ローン）を利用して、長期の分割で支払うことも可能です。

申込み・問合せ方法

申込み・問合せは電話、メール、LINE、WEB にて受け付けています。

電話

0120-104-384
（フリーダイヤル）
月火水金　10:00 ～ 22:00
木土　10:00 ～ 17:00

メール

申込み時に送られるメールの URL で手続きできます。もしくは「**info@f-academy.jp**」宛にご連絡ください。

LINE

LINE 公式アカウントを友だち登録したうえで、トークからご連絡ください。

WEB

「**www.f-academy.jp**」の「コースを探す」メニューから該当講座のページにアクセスしてください。

※来校での申込み、問合せも受け付けています。事務局までご希望をお知らせください。

よくある質問

受講を検討している人から事務局がよく質問いただくことをまとめました。これ以外にも質問や疑問がありましたら、気軽に事務局までご連絡ください。また、ファイナンシャルアカデミー認定講師や事務局スタッフと直接会って、あるいはオンラインや電話で相談ができる「入学・受講相談」もあります。

01 Q. お金について勉強したことがないため、授業についていけるかが不安です。

A. 当校のカリキュラムは、基礎から応用に向かって段階を追って学べるステップアップ式になっているので安心してください。また、一部のスクールでは、難しい用語などを重点的に解説した「ビギナーアシスト編」の授業を用意していますので、ぜひ活用してください。

02 Q. 自分に合うスクールがわからず、迷っています。

A. 事務局まで気軽にご相談ください。じっくり相談したい場合には、ファイナンシャルアカデミー認定講師が 1 対 1 でスクール選びの相談に乗る「入学・受講相談」もおすすめです。

03 Q. 教室授業と Zoom 授業は、自由にどちらも参加できるのでしょうか。

A. 「基本プラン」で申込んだスクールであれば、教室授業と Zoom 授業、そして動画授業のすべてを自由に受講いただけます。例えば、今週はリモートワーク後に自宅で Zoom 授業を受け、翌週、翌々週は教室授業に参加する、といったことも可能です。

04 Q. 動画授業は、いつ収録された授業が視聴できるのでしょうか。

A. 動画授業は、開催中の授業スケジュールに加え、基本的に過去 2 期分の授業が受講できるようになっています。ですから、どのタイミングで入学をしても、すぐに過去の授業をまとめて視聴することができます。最新の動画授業は、原則、教室授業・Zoom 授業が開催されてから 3 営業日以内に配信されます。

05 Q. 仕事が忙しいのですが、働きながらでも勉強できますか。

A. 当校では、仕事や家事で忙しい人でも自分のペースで学べるように、教室・Zoom での授業を収録したアーカイブ動画を動画授業として提供しています。多くの受講生が、週末や通勤中など時間の都合に柔軟に合わせながら学んでいます。

06 Q. 複数のスクールを同時に受講するのは大変でしょうか。

A. 当校のスクールには、教室授業、Zoom 授業、動画授業の 3 つの受講スタイルがあり、教室授業や Zoom 授業も平日や週末、大型連休など、幅広い日程で開催しています。こうした授業の選択肢を活用して、「お金の教養スクール」でお金との付き合い方や考え方を身につけながら、「株式投資スクール」や「投資信託スクール」で資産運用の実践ノウハウを学ぶなど、複数のスクールを同時に受講している受講生もたくさんいます。幅広い知識を身につけることにより、より効果的に資産を増やしていくことが可能になります。

07 Q. パソコン操作が苦手なのですが、受講に問題はありませんか。

A. 受講生専用のマイページから Zoom 授業や動画授業を受講するのに特に難しい操作は必要ありませんので安心してください。ただし、Zoom 授業を受講する場合は、オンライン会議システム「Zoom」が利用できるよう設定しておく必要があります。

08 Q. 教材が届くのはいつですか。また教材の受け取り場所は自宅以外も指定できますか。

A. 受講料の支払いが確認できましたら、翌営業日に教材を発送します。受け取り場所は、お住まいの住所の他、ヤマト運輸の営業所に変更することも可能です。変更を希望する場合は、事務局までご連絡ください。

09 Q. すでに申込みましたが、受講料の支払い前であれば支払い方法を変更することはできますか。また、領収書は出してもらえますか。

A. どちらも可能です。事務局へご連絡ください。

入学・受講相談

「どのスクールが自分に向いているのだろうか」「効率的な学び方について事前に知っておきたい」「どのくらいの期間で成果が出せるようになるのだろうか」── そんなスクールや受講制度に関する入学前の疑問や不安を、ファイナンシャルアカデミー認定講師や事務局の専門スタッフに 1 対 1 でじっくりと相談できます。

相談方法 ： 来校・オンライン・電話（各 45 分）
※来校相談は東京・有楽町校での実施になります。
相談時間 ： 10:00 ～ 20:00 開始（土日祝日も実施）
相 談 料 ： 無料
申 込 み ： https://www.f-academy.jp/consul/

こんな疑問を解決します

- 成果を出すための学び方について知りたい
- 投資を始めたいけれど、どれが自分に向いているのかが分からない
- 受講料や学ぶ手続きがよく分からない

こんな人におすすめ

- 将来のためにお金の勉強を始めたい人
- カリキュラムや制度について細かく確認したい人
- 体験セミナーを受講して、どのスクールに申込むか迷っている人

教室案内

ファイナンシャルアカデミーの教室は、東京の有楽町エリアにあります。隣接する丸の内・大手町とともに多くのビルが立ち並ぶ日本最大のビジネス街で、駅から直結しており、アクセスは抜群。教室内も集中して学べる環境が整っています。

有楽町校 Y1 ～ Y6 教室

東京都千代田区有楽町 1-7-1　有楽町電気ビル北館 6F

アクセス

JR「有楽町駅」徒歩 1 分

東京メトロ有楽町線「有楽町駅」地下通路にて利用可能

東京メトロ日比谷線「日比谷駅」直結

東京メトロ千代田線「日比谷駅」地下通路にて利用可能

JR「東京駅」丸の内南口より徒歩 7 分

卒業生の声

ファイナンシャルアカデミーで学んだ受講生の多くが、「お金について基礎から体系的に学ぶこと」の大切さを実感し、実際に大きな成果を出しています。ここでは、学んだことで自分らしい生き方、そして夢を実現した卒業生の声を紹介します。この他にも、ウェブページに卒業生の声を多数掲載しています。ぜひご覧ください。(https://www.f-academy.jp/voice/)

川島 永嗣さん
〈不動産投資スクール〉卒業生

お金について知らないと損をすることにつながる

僕は語学が趣味ですが、読書も欠かせない楽しみです。スポーツ以外にも、栄養学やビジネス書籍、そして漫画なども読みます。元々投資に興味がありましたが、ファイナンシャルアカデミー代表の泉さんの書籍、**『お金の大事な話』と、『お金の教養』の 2 冊に出会ったことで、より深く金融について学んでみたいなと思いました。**

プロスポーツの世界には、長年活躍される方もいらっしゃいますが、サッカー選手の寿命は意外に短いので、引退後も家族をしっかり支えられるように資産を維持できる知識を手に入れる必要があります。**実際に不動産投資スクールを受講してからは 3 軒の投資用物件を購入。**学んで分かったことは、お金は夢を叶えるサポート役だということ。お金で幸せになるとは思わないが、お金があれば選択肢を増やすことができる。

スポーツ選手として大成功を収めても、資産運用で失敗されている人はいます。**お金について知らないことは損をすることにもつながる**ので、ファイナンシャルアカデミーの授業を通じて私自身も勉強を続けながら、友人にもぜひ紹介していきたいです。

竹野 かおりさん
〈株式投資スクール〉卒業生

仲間ができたということはすごく大きい

実際に投資して、それがなくなったらどうしようって、始めは怖かったです。投資するために学校に入ったのに矛盾しているんですが、怖くて少ししか投資できなかったんです。でも、それがプラスになったときにすごく嬉しくて。最初は 500 円とか 1,000 円の規模のプラスだったんですが、どんどんのめり込んでいって、**1 年目の利益が 6 万円だったんですが、それが 2 年目に 150 万円になりました。**ファイナンシャルアカデミーで基礎を学んだうえで投資ができて、いい成果が残せたというのはすごくよかったなと思います。

他に**スクールに通ってよかったなと思うのは、仲間ができたということ、これはすごく大きいですね。**受講生同士のコミュニティができて、今メンバーが 50 名超いるんですが、そのメンバーで勉強会や情報交換会をやっていて、そこで株式投資以外の投資の相談なんかもしています。みなさんが着目している銘柄の情報を交換しあって、自分が気づかなかったところに気づくこともできますし、いろんな職業の方がいらっしゃるので、**その業界の話を聞けたりするのが自分にとってすごくプラスになっているなと感じます。**

伊藤 真彬・直美夫妻
〈不動産投資スクール〉
〈株式投資スクール〉卒業生

夫婦間でお金に関する共通言語が持てた

直美は株式投資スクール、真彬は不動産投資スクールをそれぞれ同時期に受講したのですが、「週に 2 回・夕食後の 22 時スタート」というふうに、あらかじめ受講のスケジュールを立てました。講義視聴後はそれぞれ何を学んだか情報交換をして、どのように自分たちの実生活に応用・実践するかアイディアを出し合いました。晩酌をしながら夜な夜なのディスカッションはとても楽しくて、婚約前にお互いの新たな一面を発見するきっかけになりました。ウェブの講座なので、電車やバスの待ち時間中もスマホから何度も繰り返し観られるのが便利です。受講を始めてから購入した銘柄は約半年で 25% 増になり、**1 年間で 2 件の物件を買うことができました。**

夫婦間で**お金に関する共通言語を持つことができたのが一番の成果です。**スタバの 20 円の節約を「ラッキー」と喜びつつ、10 万円の投資の 1%の損失(1,000 円) を「たった」と思って蓋をして見逃していた 2 人の共通言語は、今考えると怖いし笑えます。またお金のタブーや見栄を一切なくして、将来展望や理想の人生についてよく話すようになったことで、2 人の絆が深まりました。

Akiko さん
〈投資信託スクール〉卒業生

NISA で積み立てして 4 年で 400 万円程の評価額に

たまたま本屋で手に取った、とある FP の方が書いた本を見て、**給与だけでは老後資金が足りなくなること、投資の必要性を知りました。**マネーセミナーをネットで検索してたくさんの無料セミナーをハシゴしましたが、FP さんが主催のセミナーは保険商品、不動産が主催していれば不動産と、そのほとんどが商品を売りたいポジショントーク込みのため、学ぶには信頼の置けないものばかりでした。

色々なセミナーに参加するなかで、ファイナンシャルアカデミーはとてもわかりやすく、かつ実践的で、大変ためになりました。そして**他社と違って中立的なファイナンシャルアカデミーは、誰に対しても忖度のない信頼できる学校だと感じました。**

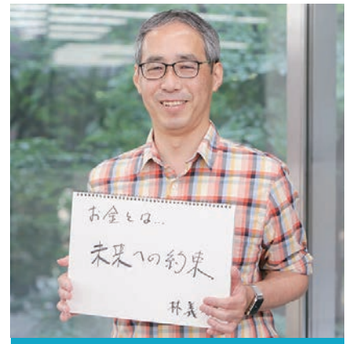
学んだことで投資ポリシーを持てたことが、自分の投資家人生にとって役に立っています。何も知らなければ自分のリスク耐性も考えずにアクティブファンドに手を出し、泣きを見ていたかもしれません。**NISA の枠内でコツコツ積み立ててきたものが 4 年で 400 万円近くに。**ただ何となく貯蓄をしていた頃より、自覚的にお金を増やせている感覚があり、漠然と感じていた将来への不安が、自信に変わっていっているのを感じています。

茂樹さん
〈株式投資スクール〉卒業生

コロナショックを乗り越え 500 万円を超える利益を獲得

30 歳手前になり、投資に関するセミナーや儲け話など、色々な話が周囲から入るようになりました。その多くは、高額商品を売りつけるビジネスでした。「**お金に対してちゃんと知りたい**けれど、どこで知れるんだろうか」そう考えていた頃、ファイナンシャルアカデミーの存在を知り、現実的な選択肢として一番惹かれた「株式投資スクール」に入学しました。当時は投資資金がなかったため、2 年の受講期間中は軍資金と知識を蓄えることに専念しました。その後、「投資信託スクール」も受講し、投信や ETF で利益が出せたことを契機に、2019 年から個別株にも本格的に挑戦することを決心しました。

順調に利益を出したその矢先、まさかのコロナショックが到来。ダメージはありましたが、**感情をコントロールして損切りができた**おかげで、損失を最小限に留められました。また、**授業で教わっていたことを思い出し、投資戦略もシフト**して結果的には荒れ相場をうまく切り抜けることができました。その後、4 倍にも成長する急成長株をうまく見つけ出せたこともあり、**2020 年にはトータルで 500 万円を超える利益**を獲得することができました。



林 義徳さん
〈不動産投資スクール〉卒業生

50 代から不動産投資を始め 3 年で家賃収入 1,500 万円超

会社員として長年キャリアを積み重ねながらも、リーマンショック時には勤務先でリストラが行われ「**サラリーマンも安泰ではない」と痛感**するようになりました。また同じ頃、定年制度も見直され、定年後の再雇用では給料が大幅に下がることを知り、**この先の子どもの教育費に関しても不安を感じるようになりました。**

独学で株式投資も始めてみたのですが、思うように結果が出せず、やはり知識は必要なんだと考えるようになりました。ファイナンシャルアカデミーの存在は前々から新聞などで知ってはいたのですが、ちょうどタイミングよく、授業の一部を凝縮して学べる機会があったので思い切って参加することに。内容に触れてみるとすごく興味深く、本格的にもっと学びたいと考えるようになり、そこで一念発起してファイナンシャルアカデミーに入学することを決意しました。

受講開始から約 2 カ月で自分名義で初となる投資用区分マンションを取得。その後は、神奈川と大阪に 2 棟、計 18 世帯のオーナーになり、**受講開始から 3 年で年間 1,500 万円を超える家賃収入を得ることが出来ました。**

ファイナンシャルアカデミー基本制度規約

第 1 条（定義）
この制度規約（以下『本規約』）は株式会社 FinancialAcademy（以下、『当校』）が提供するメインスクール、ゼミ、アドバンススクール、その他の講座の受講にあたっての条件等を定めるものです。

メインスクール、ゼミ、アドバンススクールに該当する講座の一覧はこちら
（https://www.f-academy.jp/school/list.html）で確認できます。

第 2 条（規約の適用）
各講座への申込みをもって、本規約、当校の「ファイナンシャルアカデミー利用規約」及び「個人情報保護方針ならびに取扱いについて」に承諾したものとみなします。

第 3 条（申込みと契約の成立）
1. 各講座への申込み意思を示し、当校所定の受講料の支払いをした時点で契約が成立するものとします。
2. 受講料の支払いをすることで、該当講座の受講権利を得られるものとします。なお、メインスクールを受講する際は、すでに入学金を納入している場合、入学金を優待・免除されている場合を除いて入学金の納入が必要です。入学金を納入しメインスクールで学んでいる受講生（正規受講生）は、当校所定のサポートを受けることが可能になります。
3. 当校の講座は、カリキュラム一式等の物販及び授業等の役務により構成されます。受講料は提供する物販と役務の合計金額となりますが、それぞれで受講料の支払い方法や、クレジットカードの引き落とし日が異なる場合があります。
4. 当該商品に関する契約が成立した後であっても、申込み者に不正行為または不適当な行為があったことが判明した場合、当校は、当校の判断により当該契約を取消、解除、その他適切な措置をとることができるものとします。

第 4 条（受講期間）
メインスクール、ゼミ及びアドバンススクールは、教材発送日から起算して 1 年間を受講期間とし、その他の講座については、各講座所定の受講期間に準じます。ただし、第 8 条、第 9 条が適用される場合には、受講期間は延長されます。

第 5 条（受講スタイル）
受講スタイルには、教室授業、Zoom 授業、動画授業があり、各講座所定の受講スタイルから選択できます（選択可能な受講スタイルは講座により異なります。）教室授業、Zoom 授業を選択する場合には、動画授業も併せて申込む必要があります。動画授業のみを申込み、受講している場合は、受講期間中に限り、教室授業、Zoom 授業権利を追加申込みすることができます。ただし、その場合の受講期間は、動画授業の受講期間から変更されません。

〈教室授業〉
教室においてリアルタイムで授業を受講できます。

〈Zoom 授業〉
オンライン会議システム「Zoom」を介し、リアルタイムで配信される授業を受講できます。Zoom 授業において、インターネットを利用することに関して発生する一切の費用は、受講生で負担するものとします。

〈動画授業〉
開催済みの授業を収録した動画を、マイページから視聴できます。
教室授業、Zoom 授業権利がある受講生で、授業に参加できなかった場合でも、教室授業または Zoom 授業を収録した動画で受講が可能です。なお、すべての教室授業または Zoom 授業が動画授業として配信されるわけではありません。また、動画は、開催日から原則として 3 営業日以内に配信されます。

・メインスクール
「教室授業＋Zoom 授業＋動画授業」または「動画授業」から選択できます。
※メインスクールの教室授業、Zoom 授業権利は、受講期間中何度でも授業に参加できる権利です。

・ゼミ・アドバンススクール
「動画授業」が基本となります。一部のゼミ・アドバンススクールについては、教室授業、Zoom 授業の提供があります。
※ゼミ・アドバンススクールの教室授業、Zoom 授業権利は、受講期間中に 1 クールのみ授業に参加できる権利です。この権利は、受講期間中であれば、何度でも追加申込みが可能です。

・その他の講座
各講座所定の受講スタイルに準じます。

第 6 条（受講方法）
教室授業、Zoom 授業、動画授業によって受講方法が異なります。
それぞれの手順を確認のうえ、受講してください。

〈教室授業〉
・マイページから予約をする必要があります。所定の手順に従い予約してください。メインスクールは授業開催日の 45 日前から、ゼミ・アドバンススクールは授業開催予定の公開と同時に、マイページから予約可能となります。
・予約は授業開催日が受講期間中の日程に限り有効です。
・一度に予約できる回数はスクールごとに定められた上限があります。上限に達した場合には、予約した講座の開催日を過ぎると、その回数分が新たに予約できるようになります。
・授業によっては、当校が用意した席数を超えた時点で、キャンセル待ちになることがあります。キャンセル待ちで予約をした場合、前日 16 時までに席の準備ができなかった場合は参加できません。その場合、受講料全額返金制度を利用する場合を除いては、当校は、すでに支払った受講料について、返金を行わないものとします。
・授業開始 15 分前から教室に入室できます。
・補助資料がある場合、授業当日に参加した場合にのみ、該当の授業の補助資料を教室で配布します。
・教科書の貸出は行っておりません。

〈Zoom 授業〉
・マイページから予約をする必要があります。所定の手順に従い予約してください。メインスクールは授業開催日の 45 日前から、ゼミ・アドバンススクールは授業開催予定の公開と同時に、マイページから予約可能となります。
・予約は授業開催日が受講期間中の日程に限り有効です。
・オンライン会議システム「Zoom」への事前登録が必要です。事前登録については、Zoom の公式ウェブサイトを確認ください。
・一度に予約できる回数はスクールごとに定められた上限があります。上限に達した場合には、予約した講座の開催日を過ぎると、その回数分が新たに予約できるようになります。
・予約した授業を受講するための URL は、マイページから確認できます。授業開始 15 分前より、その URL にアクセスすることで受講することができます。
・補助資料は、PDF ファイル形式で配布します。

〈動画授業〉
・マイページの動画視聴画面から視聴できます。
・補助資料は、当該授業が動画授業の配信対象である場合に限り、動画公開と同時にされた時点でマイページの動画視聴画面から PDF ファイル形式で配布されます。

第 7 条（受講スタイル変更制度）
メインスクールに限り適用されます。
教室授業もしくは Zoom 授業権利のどちらか一方のみを選択して入学した場合、申込みをしたスクール毎の受講期間中、1 年間に一度だけ、教室授業から Zoom 授業、または Zoom 授業から教室授業に変更することが可能です。受講スタイル変更制度の利用を希望する旨を、事務局に連絡してください。

第 8 条（継続受講制度）
メインスクール、ゼミ、アドバンススクールに限り適用されます。
受講期間終了 45 日前から申込むことができ、それぞれ所定の受講料を納めることで受講期間を延長することができます。なお、継続受講制度の申込みをした時点で、これまでに所定の入学金を納めていない場合は、入学金が優待・免除されている場合を除き、別途入学金を納入するものとします。

第 9 条（休学・復学制度）
メインスクール、ゼミ、アドバンススクールに限り適用されます。
やむを得ない理由により一時的に受講の継続が困難な場合に、受講期間中 1 回のみ、最長 12 ヵ月休学することができます。

毎月 15 日までに申請することで翌月 1 日より休学が適用され、休学期間分受講期限が延長されます。休学期間中は、一部の機能を除き、すべての授業の受講、受講サポート、各種提供機能をご利用いただけません。
※マイページへのログイン、SCompass、マネログ、事務局へのお問い合わせなどは引き続きご利用いただけます。また、上記に限らず、当校が休学期間中も提供を認めるサービス・機能については利用可能です。

［休学・復学制度の利用の流れ］
「休学・復学制度」の利用を希望する旨を、事務局に連絡してください。
事務局から申請フォームをメール送付しますので、必要事項を入力し、送信してください。事務局にて内容を確認後、対応が完了いたしましたら、メールにてお知らせいたします。
申請された期間が終了すると、自動的に復学となります。申請した期間以外で復学を希望する場合は、事務局に連絡してください。

第 10 条（スクールチェンジ制度）
メインスクールに限り適用されます。
受講した講座の内容に満足できなかった場合、1 人 1 回まで他のメインスクールに変更することが可能です。この場合の受講期間は、最初に申込んだスクールと同じ期間となります。

スクールチェンジ制度は、受講料全額返金制度に準じた手続きを完了した場合にのみ適用され、この制度を利用した場合は、第 11 条の受講料全額返金制度は利用できません。
すでに支払い済みの受講料が、変更後のスクールの受講料と異なる場合の差額分は、当校から返金、もしくは受講生が追加で支払うものとします。当校から差額分を返金する場合、当校所定の返金方法・タイミングに沿って返金します。受講生が追加で差額分を支払う場合、制度の申し出を行った 7 日以内に、当校所定の方法で支払うものとします。

［スクールチェンジ制度の利用の流れ］
教材発送日から起算して 15 日以内に、「スクールチェンジ制度」の利用を希望する旨を事務局へメールにて［info@f-academy.jp］宛に連絡してください。事務局から「スクールチェンジ制度利用申請書」をメール送付します。申請書に必要事項を記入のうえ、対象の教科書と一緒に返送してください。

第 11 条（受講料全額返金制度）
当校が提供するすべての有料講座に適用されます。
受講した講座の内容に満足できなかった場合、以下の条件をすべて満たしていれば、「1 人 1 回・1 講座」まで受講料を全額返金します。

・教材発送日（冊子教科書等の教材がない講座の場合には、講座開催日、講座申込日または受講開始日）から起算して 15 日以内に、当校事務局へメールにて［info@f-academy.jp］宛に「受講料全額返金制度」の利用を希望する旨を申し出ること

・冊子教科書等がある場合には、受講料全額返金制度利用の申し出から 7 日以内必着で、以下の書類・教材をすべて事務局に送付すること

1. 当校指定の返金依頼書
2. 顔写真付きの身分証明書（運転免許証、パスポートなど）のコピー
3. 教科書等一式（冊子教科書等がある場合のみ）

・返金を希望する理由が受講料全額返金制度の趣旨から外れていないこと

［受講料全額返金制度の利用の流れ］
教材発送日（冊子教科書等の教材がない講座の場合には、講座開催日、講座申込日または受講開始日）から起算して 15 日以内に、受講料全額返金制度の利用を希望する旨を、事務局にメールにてご連絡ください。
事務局から「返金依頼書」をメール送付します。
返金依頼書に必要事項を記入のうえ、必要書類と教科書等一式（冊子教科書等がある場合のみ）を事務局にお送りください。
その際の送料はご負担ください。
事務局にて内容を確認し、不備・不足がなければ返金時期をメールで通知します。返金のタイミングおよび返金方法は、申込み時の条件により異なります。

［受講料全額返金制度の対象とならないケース］
・教材発送日（冊子教科書等の教材がない講座の場合には、講座開催日、講座申込日または受講開始日）から起算して 16 日以上が経過している場合
・制度を利用する旨の連絡を事務局が受領してから 7 日以内に当校必着で、すべての書類・教材を返却できない場合（冊子教科書等がある場合のみ）
・規定回数を超えて制度の利用を希望した場合
・当校の教材を第三者からの売買・譲渡を通じて二次的に取得した場合
・その他、当校が受講料全額返金制度の趣旨から外れる利用と認めた場合

［注意点］
・内容に満足しなかった場合にのみ利用できる制度です。そのため受講料全額返金制度を利用した講座には再申込みはできません。
・冊子教科書等の教材がある場合、教材返送時の送料はご負担ください。着払いで返送があった場合、受講料から送料を差し引いた金額を返金します。
・事務局に対し、受講料全額返金制度の利用の意思が示された時点で、教室授業、Zoom 授業、動画の視聴及び WEB 教科書がある講座については教科書の閲覧ができなくなります。
・受講料全額返金制度の利用は、当校が提供するすべての講座を通じて「1 人 1 回・1 講座」までとなります。
・たとえば、不動産投資スクールで受講料全額返金制度を利用した場合、株式投資スクールなど他の講座では受講料全額返金制度は利用できません。
・不動産投資スクールと株式投資スクールを同時に申込んだ場合も、受講料全額返金制度はどちらか一方の講座にのみ適用となります。
・申込み時に割引特典などを利用した場合、受講料全額返金制度を利用する講座を除く受講料の合計額に応じた割引が適用されたものとし、返金額を算出します。
・受講料全額返金制度を利用する講座と他講座を同時申込することで適用される特典は、受講料返金制度を利用した時点で無効となります。たとえば、不動産投資スクールと株式投資スクールを同時に申込み、特典で受講期間が両スクールとも 2 年となった場合でも、どちらかのスクールで受講料全額返金制度を利用した時点で、もう一方の講座の特典も無効となり、受講期間は 1 年となります。

第 12 条（禁止事項）
受講生は、以下各号の行為を行ってはならないものとします。

1. 申込みや制度利用時において、虚偽または不正確な情報を提供する行為
2. 個人や講師を誹謗、中傷、脅迫し、またはそのおそれのある行為
3. 著作権、商標権、その他の知的財産権を含む他人の権利を侵害し、またはそのおそれのある行為
4. 本サービスを通じて入手した情報を、複製、販売、出版その他方法の如何を問わず、私的利用の範囲を超えて利用し、または第三者に開示、提供する行為
5. 本サービスを通じて入手した情報を利用して、当校もしくは第三者に対して金銭等を要求し、または不利益もしくは損害を与える行為
6. 本サービスの円滑な運営を妨げる行為、または当校および講師の信用または名誉を毀損する行為、もしくはそれらのおそれのある行為
7. 犯罪行為、または法令に反する行為等公序良俗に反する行為、もしくはそれらのおそれのある行為
8. 反社会的勢力等に関連する組織に属する行為、反社会的勢力に利益を与え、または利用する等不適切な関係を持つ行為、もしくはそれらのおそれのある行為

2006 年 1 月 1 日制定・施行
本規約は、2018 年 6 月 1 日より改定されました。
本規約は、2019 年 3 月 15 日より改定されました。
本規約は、2019 年 11 月 11 日より改定されました。
本規約は、2020 年 7 月 1 日より改定されました。
本規約は、2021 年 1 月 5 日より改定されました。
本規約は、2021 年 4 月 1 日より改定されました。
本規約は、2022 年 1 月 6 日より改定されました。
本規約は、2022 年 4 月 1 日より改定されました。
本規約は、2022 年 9 月 1 日より改定されました。
本規約は、2024 年 4 月 1 日より改定されました。
本規約は、2025 年 4 月 1 日より改定されました。
本規約は、2025 年 4 月 10 日より改定されました。
本規約は、2025 年 7 月 1 日より改定されました。

ファイナンシャルアカデミー受講規約

第 1 条（定義）
この受講規約（以下『本規約』）は株式会社 FinancialAcademy（以下、『当校』）が提供する教室授業、Zoom 授業、動画授業を受ける際のルール等を定めるものです。

第 2 条（禁止事項）
1. 授業内容の録音、録画、写真撮影等はお控えください。
2. 授業は申込者のみ受講できます。複数人での視聴はお控えください。
3. 企業・団体による受講は、他の受講生に迷惑がかかる場合があるため、事前の許可がある場合を除いてお断りしています。
4. 受講に必要な ID、パスワード、URL 等の譲渡及び貸与は一切禁止します。譲渡及び貸与の事実が発覚した場合は、当校は受講生に対して、本サービスの全部もしくは一部の利用を制限することができるものとします。
5. 当日及び後日のネットワークビジネス、投資、宗教等の勧誘行為は一切禁止します。
6. 以下に該当する人は、円滑な授業運営のため、受講をお断りする場合があります。
   ・授業を録音、録画、写真撮影等した人
   ・教科書や授業で使用する資料の転写・複写または、ウェブサイト等へ公開した人
   ・ネットワークビジネス、投資、宗教等の勧誘目的の人※
   ・他の受講生や講師に対し、暴言、暴力、セクハラ行為、プライバシーを侵害する行為等を行った人
   ・受講に必要な ID、パスワード、URL 等を譲渡及び貸与した人
   ・ひとつの受講権利を使い、複数人で受講した人
   ・授業の進行に支障をきたす言動をする人
   ・明らかに体調不良の人、居眠りをしている人、飲酒している人
   ・立ち入り禁止エリアへ不当に侵入した人
   ・その他、当校の運営上、事務局が不適切と判断した人

※当校では、受講生間における当日及び後日のネットワークビジネス、投資、宗教等の勧誘行為を一切禁止しています。これらに該当する営業・勧誘を受けた際は、事務局までお知らせください。
これらの勧誘行為が発覚した場合、受講生への迷惑、及び当校の信用が大きく毀損する悪質な行為として然るべき対処をさせていただきます。
被害を最小限に抑えるため、次の方法にて名前・斡旋先名・企業名などを公開する場合があります。
・教室やイベント会場での掲示
・当校ウェブサイトへの掲載
・受講生へのメール送付等

第 3 条（教室授業）
教室授業は下記のルール等に基づいて開催されます。
・最低開催人数は 5 名とします。
・開催 3 日前の時点で、開催予定講座の予約人数が 5 名を下回る場合、講座の開催を中止する場合があります。
・開催時期や、授業内容・講師は、急病、天候、災害、その他やむを得ない事情により予告なく変更される場合があります。
・授業中のパソコンの使用や撮影は原則禁止とさせていただきます。一部の使用が許可されたスクール・講座におきましても、タイプ音や撮影音などが他の受講生の迷惑にならないようにご注意ください。
・15 歳未満の方については、他の受講生の集中を妨げる可能性があるため入室をお断りします。
・資料は授業に参加した人にのみ配布します。
・授業中に、当校及び当校グループのウェブサイト等に開催報告を掲載するための写真撮影や、講師トレーニングのための映像撮影をする場合があります。最大限、個人が特定されない写真を使用させていただきますが、万が一写真の変更希望がある場合には、事務局までご連絡ください。

第 4 条（Zoom 授業）
Zoom 授業は下記のルール等に基づいて開催されます。
・補助資料がある講座について、補助資料は、事前の案内を確認のうえご準備ください。
・最低開催人数は 5 名とします。
・開催 3 日前の時点で、開催予定講座の予約人数が 5 名を下回る場合、講座の開催を中止する場合があります。
・授業内容や講師は、急病、天候、災害、その他やむを得ない事情により予告なく変更される場合があります。
・当校は、システム若しくは通信回線等の障害又は停電、騒乱、火災若しくは天災地変等の不可抗力によって、予告なくサービスの一部又は全部の提供を一時停止することがあります。
・当校は、当校または当校から委託を受けた者が前項に基づく修理又は復旧を行っている間、受講生が動画視聴できないことについて、当校に故意又は重過失がある場合を除き、一切責任を負わないものとします。

第 5 条（動画授業）
動画授業は下記のルール等に基づいて開催されます。
・補助資料がある講座については、マイページの動画授業受講画面から確認できます。
・配信される授業や公開の時期は、急病、天候、災害、その他やむを得ない事情により予告なく変更される場合があります。
・当校は、システム若しくは通信回線等の障害又は停電、騒乱、火災若しくは天災地変等の不可抗力によって、予告なくサービスの一部又は全部の提供を一時停止することがあります。
・当校は、当校または当校から委託を受けた者が前項に基づく修理又は復旧を行っている間、受講生が動画視聴できないことについて、当校に故意又は重過失がある場合を除き、一切責任を負わないものとします。

2006 年 1 月 1 日制定・施行
本規約は、2018 年 6 月 1 日より改定されました。
本規約は、2019 年 3 月 15 日より改定されました。
本規約は、2019 年 11 月 11 日より改定されました。
本規約は、2020 年 7 月 1 日より改定されました。
本規約は、2021 年 1 月 5 日より改定されました。
本規約は、2022 年 1 月 6 日より改定されました。
本規約は、2022 年 4 月 1 日より改定されました。
本規約は、2022 年 9 月 1 日より改定されました。
本規約は、2024 年 4 月 1 日より改定されました。

ファイナンシャルアカデミー利用規約

第 1 章　総則

第 1 条（規約の適用）
1. この「ファイナンシャルアカデミー利用規約」（以下、「本規約」といいます。）は、株式会社 FinancialAcademy（以下、「当校」といいます。）が提供する Web サービスならびに、各種スクールや講座等のサービスを包括するサービス（以下、「本サービス」といいます。）を利用する個人及び法人（以下、「利用者」といいます。）と当校に対して適用されます。
2. 当校が、利用者に対して発する第 3 条所定の通知は本規約の一部を構成するものとします。

第 2 条（規約の変更）
1. 当校は、以下の場合に、利用者の了解を得ることなく本規約および付随する各種規約を変更することがあります。この場合に、本サービスの利用条件は、変更後の本規約および付随する各種規約によるものとします。
   ・利用規約および付随する各種規約の変更が、ユーザーの一般の利益に適合するとき。
   ・利用規約および付随する各種規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要 性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。
2. 変更後の本規約および付随する各種規約は、その内容および効力発生日を、当校の Web サイトに表示し、または当校が定める方法により通知することで周知します。変更後の本規約および付随する各種規約は、効力発生日から効力を生じるものとします。

第 3 条（当校からの通知）
1. 当校は、当校の Web サイトでの掲示や電子メールの送付、その他当校が適当と判断する方法により、利用者に対し、随時必要な事項を通知します。
2. 前項の通知は、当校が当該通知を当校の Web サイト上又は電子メールで行った場合は、Web サイト上に掲示し、又は電子メールを発送した時点より効力を発するものとします。

第 2 章　利用について

第 4 条（付随規約の遵守）
当校サービスの利用に関しては、当校及び関連法人で別途定められた各種制度、規約及び規定（その名称を問いません）に同意していただくことが条件となります。
本規約への同意をもってこれらの付随する各種制度及び規定についても同意していただいたものとみなします。
付随規約等に関してはこちら（https://www.f-academy.jp/sitemap.html#kiyaku）で確認できます。

第 5 条（禁止事項）
本サービスの利用に際して、以下の行為を禁止します。これらに違反した場合、当校は、利用者による取引を停止したり、以後の取引をお断りしたりすることがあります。また、利用者の違反行為により当校に損害が生じた場合、利用者は、その損害すべて（合理的な弁護士費用などを含む）を速やかに賠償する責任を負うものとします。

1. 当校、他の利用者、委託元企業その他の第三者の権利、利益、名誉等を損ねる行為
2. 詐欺目的による注文行為やご購入する意思なく商品等を注文する行為、他人になりすましての取引行為、虚偽の情報を入力する行為、その他の不正行為
3. 法令に違反する行為
4. 当校が定める各種規約に違反する行為
5. 社会通念の範囲を超える 相談行為、電話にての長時間にわたる質問等、他の利用者へのサービス低下、ならびに当校の運営上、支障が出る恐れのある行為
6. 未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであり、法定代理人、後見人、保佐人又は補助人の同意等を得ていなかった場合
7. 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味します。以下同じ。）である、または資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営もしくは経営に協力もしくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流もしくは関与を行っていると当校が判断した場合
8. 過去当校との契約に違反した者又はその関係者であると当校が判断した場合
9. 当校が開設しているソーシャルメディアアカウント上で、下記に該当する事項及び該当する恐れのある事項（以下「削除事項」といいます）については、ユーザーコンテンツであっても削除、その他必要と認める措置を講じさせていただきます。
   ・当校アカウントに関係しない事項
   ・誹謗中傷や第三者の権利を侵害する事項
   ・個人情報を含む事項
   ・違法な情報や猥褻な内容を含む事項
   ・政治的または宗教的な広告・宣伝・勧誘に関する事項
   ・その他、当校アカウントの運営にあたり当校が不適切と判断した事項

第 6 条（知的財産権）
利用者は、本サービスを通じて、又は広告主により与えられる当校が利用者に提供する情報（映像・音声・文章・写真・ソフトウェアを含む）が著作権、商標権、特許権、もしくは他の知的財産権及び法律により保護されていることを認め、かつ同意するものとします。

第 7 条（広告主との関係）
利用者は、本サービスを通じて見出される広告主又は他の業者の販促行動、並びにこうした接触に関連する他の条件、保証は、利用者と該当広告主又は業者との間のものであることを確認します。当校は、その広告主、リンク・サイト又は本サービスの使用により、利用者が接触し連絡する者や業者のあらゆる行為について責任を負いません。利用者は当該対応の結果、当校又はその使用者もしくは代理人以外の者、又は業者の行為から生じたいかなる損失・損害に関しても、当校を免責することに同意します。

第 3 章　本サービスの中断及び終了

第 8 条（本サービス提供の中断）
当校は、次に掲げる各号のいずれかに該当する場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービスの提供を一時的に中断することがあります。
1. 本サービス用設備の保守又は工事のため、やむを得ない場合
2. 本サービス用設備に障害が発生し、やむを得ない場合
3. 第一種電気通信事業者又はその他の電気通信事業者の提供する電気通信役務に起因して電気通信サービスの利用が不能になった場合
4. その他運用上又は技術上当校がサービスの一時的中断が必要と判断した場合

第 9 条（本サービスの終了）
1. 当校は、利用者に通知の上、利用者に対する本サービス及び本サービスの一部を終了することができるものとします。
2. 前項の通知は、当校の Web サイト上での掲示又は利用者への電子メールの送付によるものとし、その通知の効力は第 3 条の定めによります。
3. 当校は第 1 項の方法による利用者に対する通知の後、本サービスを終了した場合には、利用者に対して本サービスの終了に伴い生じる損害、損失、もしくはその他の費用の賠償又は補償を免れるものとします。

第 4 章　保護

第 10 条（通信の秘密、秘密保持）
1. 当校は、電気通信事業法第 4 条に基づき、利用者の通信の秘密を守るものとします。
2. 2. 当校は、本サービスの提供を通して知り得た利用者の個人情報に関して、以下の場合を除き、第三者に開示又は漏洩しないものとします。
   ・前号の集計及び分析等により得られたものを、個人を識別又は特定できない態様にて提携先　等第三者に開示又は提供する場合
   ・商品等の発送にて運送会社へ提供する場合
   ・本サービスに関わる部分の営業譲渡が行われ、譲渡先に対して法的に権利義務一切が 引き継がれる場合
   ・その他任意に利用者等の同意を得た上で個人情報を開示又は利用する場合
   ・裁判所の発する令状、その他裁判所の決定、命令又は法令に基づき開示する場合
   ・検察・警察・監督官庁からの適法・適式な情報の照会があった場合
   ・当校の利益を守るために必要性があると当校が判断した場合
3. 当校は、プロバイダー責任法（正称：特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律）第 4 条に該当する請求があった場合、当該請求の範囲内で情報を開示する場合があります。
4. 個人情報の保護に関する法令及びその他の規範を遵守し、個人情報を適正に取り扱います。
5. 個人情報を取得する際には利用目的を明確化するよう努力し、適法かつ公正な手段によって、個人情報を取得します。

第 11 条（個人情報保護方針の遵守）
当校は、個人情報を適切に保護し、当校が別途当校のホームページ上に掲示する個人情報保護方針（プライバシーポリシー）を遵守します。

第 12 条（アクセスログ等の取扱）
当校は、本サービスの利用者の IP アドレス、当該 IP アドレスから本サービスを利用した日時等のいわゆるアクセスログを記録することができるものとします。当該アクセスログについては、本章に定める他、犯罪が行われた場合や、犯罪が行われたと疑うに足りる理由がある場合や、検察・警察、監督官庁、弁護士会等の公的機関から照会を受けた場合には、それらの機関に対して、該当利用者の個人情報及びアクセスログを開示することができるものとします。そして、当校は、それらの情報開示による利用者からの損害、損失、その他の費用の賠償又は補償を免れるものとします。

第 13 条（クッキーの取り扱いについて）
1. クッキー（cookie）について
クッキー（cookie）とは、ウェブページを利用したときに、ブラウザとサーバーとの間で送受信した利用履歴や入力内容などを、利用者のコンピュータにファイルとして保存しておく仕組みです。次回、同じページにアクセスすると、クッキーの情報を使って、ページの運営者は利用者ごとに表示を変えたりすることができます。利用者がブラウザの設定でクッキーの送受信を許可している場合、ウェブサイトは、ユーザーのブラウザからクッキーを取得できます。なお、利用者のブラウザは、プライバシー保護のため、そのウェブサイトのサーバーが送受信したクッキーのみを送信します。

2. クッキーの利用について
当校のサイトでは、ヤフー株式会社をはじめとする第三者から配信される広告が掲載される場合があり、これに関連して、当該第三者が、当校のサイトを訪問したユーザーのクッキー情報等を取得し、利用している場合があります。当該第三者によって取得されたクッキー情報等は、当該第三者のプライバシーポリシーに従って取り扱われます。ユーザーは、当該第三者のウェブサイト内に設けられたオプトアウトページにアクセスして、当該第三者によるクッキー情報等の広告配信への利用を停止することができます。

3. クッキーの設定について
利用者は、クッキーの送受信に関する設定を「すべてのクッキーを許可する」、「すべてのクッキーを拒否する」、「クッキーを受信したらユーザーに通知する」などから選択できます。設定方法は、ブラウザにより異なります。クッキーに関する設定方法は、お使いのブラウザの「ヘルプ」メニューで確認ください。ただし、「すべてのクッキーを拒否する」を選択すると、認証が必要なサービスを受けられなくなる等、インターネット上の各種サービスの利用上、制約を受ける場合がありますのでご注意ください。

第 14 条（免責事項）
1. 本サービスは不動産の取引や株の売買など投資を推奨するものではありません。実際の投資にあたっては自身の判断に基づいて行ってください。
2. 当校は、本サービスの利用に関して利用者が被った損害又は損失などについては、一切の責任を負わないものとします。
3. 当校は、本サービスの利用に際して、第 2 条（規約の変更）、第 8 条（本サービス提供の中断）及び第 9 条（本サービスの終了）があった場合に、利用者が被った損害又は損失に対して、一切の責任を負わないものとします。
4. 当校は、利用者が本サービスの利用によって、他の利用者又は第三者に対して損害を与えた場合、その一切の責任を負わないものとします。
5. 当校は、利用者が本サービスを通じて得る情報などについて、その完全性、正確性、確実性、有用性など、いかなる保証も行わないものとします。
6. 当校は、通信回線やコンピュータ等の障害におけるシステムの中断、遅滞、中止、データの消失、データへの不正アクセスにより生じた損害、その他サービスに関してお客様に生じた損害に対して、一切責任を負わないものとします。
7. 当校は、利用者が使用するいかなる機器、ソフトウェアについても、その動作保証を一切行わないものとします。
8. 本サービス利用の際に発生した、電話会社又は各種通信業者より請求される接続に関する費用は、利用者が自己責任において管理するものとし、当校は、いかなる補償も行わないものとします。
9. 当校開催のスクールや講座受講中の体調不良に関しては、当校は一切の責任を負わないものとし、いかなる補償も行わないものとします。

第 15 条（損害賠償の請求）
利用者が本規約に反した行為、又は不正もしくは違法に本サービスを利用することにより、当校に損害を与えた場合、当校は当該利用者に対し、相応の損害賠償の請求（弁護士費用を含む）を行う場合があるものとします。

第 16 条（準拠法）
本規約に関する準拠法は、日本法とします。

第 17 条（管轄裁判所）
利用者と当校は、本規約に関連する紛争について、その訴額に応じて、東京簡易裁判所又は東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意します。

第 18 条（附則）
2006 年 1 月 1 日制定・施行
本規約は、2018 年 8 月 1 日より改定されました。
本規約は、2019 年 3 月 15 日より改定されました。
本規約は、2020 年 7 月 1 日より改定されました。
本規約は、2022 年 4 月 1 日より改定されました。